

東海北陸厚生局長 殿

国立大学法人 名古屋大学
名古屋大学医学部附属病院



名古屋大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3の規定に基づき、平成24年度の業務に関して報告します。

記

1. 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
2. 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
3. 高度の医療に関する研修の実績 研修医の人数 37人 (注)前年度の研修医の実績を記入すること
4. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照(様式第12)
5. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績 → 別紙参照(様式第13)
6. 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照(様式第13)
7. 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	319人	304人	568.4人	看護補助者	0人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	9人	20人	26.8人	理学療法士	22人	臨床検査技師	77人
薬剤師	70人	9人	79.0人	作業療法士	6人	衛生検査技師	1人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	11人	その他	0人
助産師	31人	0人	31.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	958人	44人	988.1人	臨床工学士	25人	医療社会事業従事者	6人
准看護師	1人	1人	1.7人	栄養士	0人	その他の技術員	66人
歯科衛生士	1人	0人	1.0人	歯科技工士	1人	事務職員	250人
管理栄養士	7人	0人	7.0人	診療放射線技師	57人	その他の職員	4人

- (注) 1. 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 2. 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3. 「合計」の欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下第2位を切り捨て、小数点以下第1位まで算出して記入すること。
 それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計数を記入すること。

8. 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たりの平均入院患者数	823.5人	9.9人	833.4人
1日当たりの平均外来患者数	2,332.4人	74.2人	2,406.6人
1日当たりの平均調剤数			623.0剤

- (注) 1. 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2. 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3. 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4. 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要 特になし			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば前年度の実績を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	59人	・膿疱性乾癬	2人
・多発性硬化症	69人	・広範脊柱管狭窄症	6人
・重症筋無力症	90人	・原発性胆汁性肝硬変	35人
・全身性エリテマトーデス	183人	・重症急性膵炎	6人
・スモン	7人	・特発性大腿骨頭壊死症	115人
・再生不良性貧血	62人	・混合性結合組織病	13人
・サルコイドーシス	106人	・原発性免疫不全症候群	4人
・筋萎縮性側索硬化症	56人	・特発性間質性肺炎	8人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	212人	・網膜色素変性症	41人
・特発性血小板減少性紫斑病	86人	・プリオン病	1人
・結節性動脈周囲炎	28人	・肺動脈性肺高血圧症	10人
・潰瘍性大腸炎	323人	・神経線維腫症	37人
・大動脈炎症候群	33人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ピュルガー病	28人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	4人
・天疱瘡	22人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	10人
・脊髄小脳変性症	63人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	4人
・クローン病	255人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	39人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	4人	・脊髄性筋萎縮症	1人
・パーキンソン病関連疾患	310人	・球脊髄性筋萎縮症	67人
・アミロイドーシス	6人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	38人
・後縦靭帯骨化症	57人	・肥大型心筋症	3人
・ハンチントン病	0人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	56人	・ミトコンドリア病	5人
・ウェゲナー肉芽腫症	12人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	5人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	53人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・多系統萎縮症	31人	・黄色靭帯骨化症	5人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	6人	・間脳下垂体機能障害	147人
(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。		合計	2823人

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
1	東アジア、オセアニアにおける生活習慣病対策推進のための学際的研究	青山 温子	国際保健医療学・公衆衛生学	5,850,000 円	補委 厚生労働省
2	本邦における造血細胞移植一元化登録研究システムの確立	熱田 由子	造血細胞移植情報管理・生物統計学等附講座	9,000,000 円	補委 厚生労働省
3	多関節障害重症RA患者に対する総合的関節機能再建治療法の検討と治療ガイドライン確立	石黒 直樹	整形外科	10,000,000 円	補委 厚生労働省
4	歯髄幹細胞の神経分化能の検証とその治療応用	上田 実	口腔外科	52,000,000 円	補委 厚生労働省
5	間脳下垂体機能障害に関する調査研究	大磯 ユタカ	糖尿病・内分泌内科	73,000,000 円	補委 厚生労働省
6	先天性筋無力症候群の診断・病態・治療法開発研究	大野 欽司	神経遺伝情報	13,000,000 円	補委 厚生労働省
7	下部神経管閉鎖障害の病態・制御研究	大野 欽司	神経遺伝情報	21,570,000 円	補委 厚生労働省
8	地域・在宅高齢者における摂食嚥下・栄養障害に関する研究-特にそれが及ぼす在宅療養の非継続性と地域における介入・システム構築に向けて	葛谷 雅文	老年科	25,221,000 円	補委 厚生労働省
9	先天性角化不全症の効果的診断方法の確立と治療ガイドラインの作成に関する研究	小島 勢二	小児科	11,700,000 円	補委 厚生労働省
10	稀少小児遺伝性血液疾患の迅速な原因究明及び診断・治療法の開発に関する研究	小島 勢二	小児科	100,000,000 円	補委 厚生労働省
11	構造並びに機能再生を目指す脂肪組織由来幹細胞治療の開発	後藤 百万	泌尿器科	100,000,000 円	補委 厚生労働省
12	大規模孤発性ALS患者前向きコホートの遺伝子・不死化細胞リソースを用いた病態解明、治療法開発研究	祖父江 元	神経内科	111,000,000 円	補委 厚生労働省
13	球脊髄性筋萎縮症に対する酢酸リユープロレリンの効果に関する研究	祖父江 元	神経内科	116,272,000 円	補委 厚生労働省
14	治験の実施に関する研究[酢酸リユープロレリン(追加第II相試験)]	祖父江 元	神経内科	7,000,000 円	補委 厚生労働省
15	治験の実施に関する研究[サリドマイド]	祖父江 元	神経内科	1,200,000 円	補委 厚生労働省
16	肺がんの浸潤・転移を抑制可能な分子標的の同定に基づく革新的ターゲート治療法の開発	高橋 隆	分子腫瘍学	20,000,000 円	補委 厚生労働省
17	医療事故に対する医療機関内における包括的対応マネジメントモデルに関する研究	高橋 英夫	救急・集中治療医学	4,254,000 円	補委 厚生労働省
18	ヒト化抗CD20抗体を細胞外ドメインとした新規キメラ抗原レセプター(CAR)遺伝子導入T細胞の作成と評価	寺倉 精太郎	血液内科	5,000,000 円	補委 厚生労働省
19	成人難治性白血病におけるバイオマーカーに基づく層別化治療法の確立	直江 知樹	血液内科	21,000,000 円	補委 厚生労働省
20	保健指導等を活用した総合的な糖尿病治療の年代別要因を踏まえた研究	林 登志雄	老年内科	4,290,000 円	補委 厚生労働省
21	進行性腎障害に関する調査研究	松尾 清一	腎臓内科	89,800,000 円	補委 厚生労働省
22	神経筋疾患におけるスプライシング異常	大野 欽司	神経遺伝情報	2,000,000 円	補委 独)科学技術振興機構
23	IgGシアル酸付加の生理・病理的意義	古川 鋼一	機能分子制御	8,258,900 円	補委 独)科学技術振興機構
24	神経回路網の解剖学的解析と自己機能化制御	深澤 有吾	分子細胞	2,600,000 円	補委 独)科学技術振興機構
25	神経障害によりグリアを起点として作動する新たな炎症・免疫系メディエーターネットワークの解析	木山 博資	機能組織	13,000,000 円	補委 独)科学技術振興機構
26	地域中核総合病院における自殺対策事業	尾崎 紀夫	精神医学	5,000,000 円	補委 愛知県
27	iPS細胞研究国際拠点人材養成事業	室原 豊明	循環器内科	4,200,000 円	補委 国立大学法人京都大学
28	医療系学生への段階的多職種連携教育(IPE):模擬患者(SP)参加型IPEから地域の患者参加型IPE	阿部 恵子	地域医療教育学等附講座	500,000 円	補委 岐阜大学
29	情動の制御機構を解明するための神経情報基盤の構築	貝淵 弘三	神経情報薬理	145,680,000 円	補委 文部科学省
30	聴覚神経回路での入力依存的な神経活動制御	久場 博司	細胞生理	9,750,000 円	補委 独)科学技術振興機構
31	神経変性疾患の病因蛋白質の生体内分解系を利用した分子標的治療	足立 弘明	神経内科	850,000 円	補委 独)科学技術振興機構
32	神経発達関連因子を標的とした統合失調症の分子病態解明	貝淵 弘三	神経情報薬理	79,586,000 円	補委 独)科学技術振興機構
33	ポリグルタミン病の病態因子を標的とした治療開発とその臨床応用	勝野 雅央	神経内科	14,560,000 円	補委 独)科学技術振興機構
34	iPS細胞由来血管前駆細胞を用いた新規血管再生医療の展開研究	室原 豊明	循環器内科	47,923,200 円	補委 文部科学省

35	生体磁気診断の普及に貢献するシールドレス超高感度磁気センサの開発	中山 晋介	細胞生理	2,730,000 円	補委	独)科学技術振興機構
36	創薬コンセプトに基づく戦略的治療デザインの確立	直江 知樹	血液内科	24,000,000 円	補委	文部科学省
37	早期診断マルチバイオマーカー開発	高橋 隆	分子腫瘍	40,000,000 円	補委	文部科学省
38	老化及び老年病に関する長期縦断的疫学研究	葛谷 雅文	老年科	1,200,000 円	補委	独)国立長寿医療研究センター
39	網羅的スプライシング暗号解析に基づくRNA病の解明と治療技術の探索	大野 欽司	神経遺伝情報	3,000,000 円	補委	文部科学省
40	高齢者の感覚器機能低下等に対する実態把握と予防・治療法の標準化に関する研究	中島 務	耳鼻咽喉科	3,000,000 円	補委	独)国立長寿医療研究センター
41	高齢者の感覚器機能低下等に対する実態把握と予防・治療法の標準化に関する研究【分担研究項目】加齢マウスを用いた聴力評価	寺西 正明	耳鼻咽喉科	1,000,000 円	補委	独)国立長寿医療研究センター
42	高齢者の感覚器機能低下等に対する実態把握と予防・治療法の標準化に関する研究【分担研究項目】加齢黄斑変性	寺崎 浩子	眼科	1,000,000 円	補委	独)国立長寿医療研究センター
43	気分障害の病態解明と診断治療法の開発に関する研究	尾崎 紀夫	精神医学	1,500,000 円	補委	独)国立精神・神経センター
44	フタル酸エステルの生殖・次世代影響の健康リスク評価に関する研究	内藤 久雄	環境労働衛生	1,000,000 円	補委	学校法人中部大学
45	高齢者排泄ケアセンターの設立を目指した地域包括モデルと人材育成システムの開発に関する研究	松川 宜久	泌尿器科	2,000,000 円	補委	独)国立長寿医療研究センター
46	高齢者の慢性疾患に伴う低栄養・サルコペニアの評価に関する研究	葛谷 雅文	老年科	1,100,000 円	補委	独)国立長寿医療研究センター
47	歯髄幹細胞を用いた歯髄・象牙質再生医療によるう蝕・歯髄疾患治療法の臨床応用開発	武井 佳史	分子生物	2,000,000 円	補委	独)国立長寿医療研究センター
48	認知症に係わる人材育成に関する研究	葛谷 雅文	老年科	1,000,000 円	補委	独)国立長寿医療研究センター
49	高齢者造血器障害に関する分子疫学的研究	清井 仁	血液内科	1,000,000 円	補委	独)国立長寿医療研究センター
50	心拍変動解析を用いた高齢者の術後回復度評価	西脇 公俊	麻酔科	300,000 円	補委	独)国立長寿医療研究センター
51	神経機能イメージングによる認知負荷ストレステストの開発	飯高 哲也	精神科	300,000 円	補委	独)国立長寿医療研究センター
52	高齢者肺がん患者への支持療法の均てん化についての研究	佐藤 光夫	呼吸器内科	800,000 円	補委	独)国立長寿医療研究センター
53	精神神経疾患の原因・関連遺伝子に関する基盤的開発研究(分担課題名)統合失調症発症脆弱性の分子基盤とDISC1	貝淵 弘三	神経情報薬理	1,000,000 円	補委	独)国立精神・神経医療研究センター
54	筋ジストロフィーおよび関連疾患の診断・治療開発を目指した基盤研究(分担課題名)神経筋接合部疾患・筋強直性ジストロフィーの病態解明・制御研究	大野 欽司	神経遺伝情報	1,000,000 円	補委	独)国立精神・神経医療研究センター
55	神経芽腫治療法開発へのモデル動物の応用	門松 健治	分子生物	1,100,000 円	補委	千葉県がんセンター
56	推算GFRを用いた日本人に示適なカルボプラチンの投与量	長谷川 好規	呼吸器内科	1,050,000 円	補委	独)国立がん研究センター
57	JALSG検体保存・付随研究	直江 知樹	血液内科	2,400,000 円	補委	独)国立がん研究センター
58	造血幹細胞移植後長期生存者における晩期合併症およびQOLに関する研究	熱田 由子	造血細胞移植情報管理・生物統計学(日本造血細胞移植学会) 寄附講座	200,000 円	補委	独)国立がん研究センター
59	スキルス胃がんの腹膜播種を標的とした分子標的薬の開発	武井 佳史	分子生物	1,200,000 円	補委	独)国立がん研究センター
60	脳血管内治療の実態把握のためのシステム開発に関する研究【分担課題名:無症候性脳血管病変に対する脳血管内治療の安全性について】	宮地 茂	脳神経外科学	600,000 円	補委	独)国立循環器病研究センター
61	快眠ガイドを内蔵する無拘束睡眠モニタの開発	尾崎 紀夫	精神医学	100,000 円	補委	(財)科学技術交流財団
62	肺がんの評価	若井 建志	予防医学	700,000 円	補委	独)国立がん研究センター
63	脂肪由来間葉系幹細胞による新しい前立腺癌治療法のフィービリティ研究	武井 佳史	分子生物	1,700,000 円	補委	独)科学技術振興機構
64	前頭側頭葉変性症の病態解明に基づくdisease-modifying therapyの開発	祖父江 元	神経内科	68,450,000 円	補委	文部科学省
65	高伸張性不織布、高靱性骨ペースト、骨ステントを組み合わせた脆弱性骨折に対する新規治療技術開発と実用的な製品製造技術の確立	平田 仁	手の外科	1,560,000 円	補委	独)科学技術振興機構
66	平常時における新たな命を取り巻くコミュニティと大災害への備えのあり方の検討	尾崎 紀夫	精神医学	1,950,000 円	補委	独)科学技術振興機構
67	脂肪由来間葉系幹細胞が分泌するマイクロベジクルを用いた新規治療法の開発	丸山 彰一	腎臓内科	1,700,000 円	補委	独)科学技術振興機構
68	CD8+制御性T細胞の新たな研究展開とそれに基づいた創薬ターゲットの探索	鈴木 治彦	分子細胞免疫	1,700,000 円	補委	独)科学技術振興機構
69	球脊髄性筋萎縮症の新たな混合抗アンドロゲン療法の開発	足立 弘明	神経内科	1,700,000 円	補委	独)科学技術振興機構
70	骨・筋肉関連疾患における遺伝情報に応じた個別化医療の実現	祖父江 元	神経内科	9,200,000 円	補委	文部科学省
71	ゲノム網羅的解析情報を基盤とするオーダーメイドがん医療	高橋 隆	分子腫瘍	5,100,000 円	補委	文部科学省
72	【広汎性発達障害と統合失調症のゲノム解析を起点として、発症因に基づく両疾患の診断体系再編と診断法開発を目指した研究:多発発現の効果をも有するゲノムコピー数変異(CNV)に着目して】	尾崎 紀夫	精神医学	107,300,000 円	補委	文部科学省

73	孤発性ALSのモデル動物作成を通じた分子標的治療開発	祖父江 元	神経内科	54,041,000 円	✓	補委	独)科学技術振興機構
74	成人における顔認知メカニズムの解明	飯高 哲也	精神科	11,050,000 円	✓	補委	文部科学省
75	運動ニューロン疾患におけるニューロサーキット変性の病態解明と治療法開発	勝野 雅央	神経内科	25,090,000 円	✓	補委	文部科学省
76	遺伝子解析と分子トレーシングを基盤とした細胞標的分子の創製	夏目 敦至	脳神経外科	17,160,000 円	✓	補委	文部科学省
77	仮想3Dマージン法による早期肺癌区域切除術シミュレーションの臨床応用	岩野 信吾	放射線	3,510,000 円	✓	補委	文部科学省
78	アストログリア細胞のエンドサイトーシスの障害による神経発達障害	山田 清文	薬剤部	5,850,000 円	✓	補委	文部科学省
79	プラズマ医療科学の臨床応用論的学術基盤の構築と体系化	吉川 史隆	産婦人科	43,160,000 円	✓	補委	文部科学省
80	分子標的を介するポリグルタミン病の根本治療法の開発	祖父江 元	神経内科	29,120,000 円	✓	補委	日本学術振興会
81	敗血症病態に合併する蛋白異化病態の分子生化学的解明と遺伝子治療の開発	松田 直之	救急	6,630,000 円	✓	補委	日本学術振興会
82	脂質輸送蛋白ABCA12をターゲットとした、魚鱗癬各病型に対する新規治療法の開発	秋山 真志	皮膚	16,640,000 円	✓	補委	日本学術振興会
83	抗がん剤耐性分子を標的とする核酸医薬のロボティック送達とイメージングの統合医療	若林 俊彦	脳神経外科	17,290,000 円	✓	補委	日本学術振興会
84	培養骨髄細胞を併用した脚延長術の基礎実験—医師主導型治験開始と効率化の基礎研究—	石黒 直樹	整形外科	11,570,000 円	✓	補委	日本学術振興会
85	突発性難聴における血液迷路関門の破綻と血管障害関連遺伝子	中島 務	耳鼻科	1,950,000 円	✓	補委	日本学術振興会
86	乳歯・永久歯由来幹細胞バンキングの有用性の検討と難治性疾患に対する再生治療研究	上田 実	口腔外科	2,470,000 円	✓	補委	日本学術振興会
87	神経発達障害におけるインターフェロン誘導性膜タンパク質FITM3の機能解明	山田 清文	薬剤部	4,420,000 円	✓	補委	日本学術振興会
88	サルコペニア(老化に伴う筋萎縮)の機構解明ならびにその治療戦略の確立	葛谷 雅文	老年科	4,290,000 円	✓	補委	日本学術振興会
89	中枢性尿崩症の再生治療	大磯 ユタカ	糖尿病・内分泌内科	3,510,000 円	✓	補委	日本学術振興会
90	分子標的治療における残存・耐性化機序の解明と克服に向けた基礎研究	直江 知樹	血液内科	5,330,000 円	✓	補委	日本学術振興会
91	統合失調症発症に関与するゲノムコピー数多型の解析	尾崎 紀夫	精神科	5,850,000 円	✓	補委	日本学術振興会
92	メニエール病診療に革新的進歩をもたらす先端磁気共鳴画像診断法の開発と確立	長縄 慎二	放射線	3,900,000 円	✓	補委	日本学術振興会
93	ES細胞由来運動神経細胞を組込んだニューロチップによる次世代FESシステムの開発	平田 仁	手の外科	3,120,000 円	✓	補委	日本学術振興会
94	婦人科がん幹細胞研究と免疫療法の融合	吉川 史隆	産婦人科	5,980,000 円	✓	補委	日本学術振興会
95	歯髄幹細胞による中枢神経組織再生	山本 朗仁	口腔外科	2,600,000 円	✓	補委	日本学術振興会
96	血管構築を先行させる新たな骨再生法の開発	日比 英晴	口腔外科	3,510,000 円	✓	補委	日本学術振興会
97	新しいフーリエ変換—リニアイオントラップ型質量分析計の法医学への応用	石井 晃	法医	5,200,000 円	✓	補委	日本学術振興会
98	リンパ浮腫治療に向けたリンパ管再生療法の展開研究	室原 豊明	循環器内科	6,500,000 円	✓	補委	日本学術振興会
99	ポリグルタミン病における細胞周期およびJNKシグナル異常の病態解明と治療法開発	勝野 雅央	神経内科	6,110,000 円	✓	補委	日本学術振興会
100	miRNA発現調節によるポリグルタミン病の治療法開発	足立 弘明	神経内科	5,590,000 円	✓	補委	日本学術振興会
101	半導体ナノ結晶と中空ファイバを活用した脳腫瘍の診断・治療一体型デバイスの開発	水野 正明	先端医療	4,550,000 円	✓	補委	日本学術振興会
102	眼内血管新生制御への多角的アプローチ	寺崎 浩子	眼科	5,980,000 円	✓	補委	日本学術振興会
103	慢性腎不全の生命予後を規定する遺伝子情報の国際比較調査研究	松尾 清一	腎臓内科	6,240,000 円	✓	補委	日本学術振興会
104	実際の手術器具による脳神経外科手術シミュレーション/トレーニングシステムの開発	梶田 泰一	脳神経外科	7,800,000 円	✓	補委	日本学術振興会
105	若年性骨髄単球性白血病に対する新規分子標的療法の開発	小島 勢二	小児科	5,980,000 円	✓	補委	日本学術振興会
106	新規セリンレオニンキナーゼ阻害剤による胆管癌・膵癌治療法の開発	椰野 正人	外科1	8,190,000 円	✓	補委	日本学術振興会
107	悪性脳腫瘍のヒエラルキーと可塑性の解析に基づくエピゲノム創薬	夏目 敦至	脳神経外科	13,130,000 円	✓	補委	日本学術振興会
108	EMTを標的とする、微少環境ストレス誘導転移の解明と克服—卵巣癌の予後向上へ—	梶山 広明	産婦人科	10,010,000 円	✓	補委	日本学術振興会
109	伊達政宗の遣欧使節の末裔といわれるスペイン「ハボン」姓の人々のゲノムワイド解析	山本 敏充	法医	4,160,000 円	✓	補委	日本学術振興会
110	内科学&老年学総合アプローチによるアジア女性健康長寿研究:更年期~後期高齢期まで	林 登志雄	老年科	5,330,000 円	✓	補委	日本学術振興会

111	アジア腎生検レジストリーの創設と最適な腎疾患治療を目指すアジア腎疾患コホート研究	安田 宣成	腎臓内科	9,100,000	円	✓	補委	日本学術振興会
112	気腹圧が腎微小循環に与える影響	服部 良平	泌尿器	650,000	円	✓	補委	日本学術振興会
113	子どもの自傷と解離傾向:心理療法の可能性の検討	鈴木 太	精神科	910,000	円	✓	補委	日本学術振興会
114	がん薬物療法による末梢神経障害に関わる遺伝的背景	満間 綾子	化学療法部	650,000	円	✓	補委	日本学術振興会
115	食道バレット上皮、食道腺癌発生に関わる細菌叢T-R FLPプロファイル解析	安藤 貴文	消化器内科	1,170,000	円	✓	補委	日本学術振興会
116	個別化した新しい心臓再同期療法適応決定方法の開発	因田 恭也	循環器内科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
117	TRP遺伝子を標的とした呼吸器疾患治療の開発	伊藤 理	呼吸器内科科	910,000	円	✓	補委	日本学術振興会
118	患者血清を用いた免疫複合体疾患動物実験モデルの樹立	坪井 直毅	腎臓内科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
119	新たな疾患概念「腎障害におけるRASを介した腎・肺連関」の確立	佐藤 和一	腎臓内科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
120	脂肪由来間葉系幹細胞を用いた免疫抑制療法の開発	尾崎 武徳	腎臓内科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
121	慢性腎臓病・心血管疾患の発症進展における遺伝子環境相互作用の解明	林 睦晴	CKD	1,170,000	円	✓	補委	日本学術振興会
122	脱髄性ニューロパチーにおける軸索障害と分子基盤:予後と治療反応性	川頭 祐一	神経内科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
123	多系統萎縮症の画像バイオマーカーの探索・確立	伊藤 瑞規	神経内科	1,040,000	円	✓	補委	日本学術振興会
124	ノックインマウスを用いたVWFのドメイン機能の分離による生体内機能の解析	松下 正	輸血部	1,170,000	円	✓	補委	日本学術振興会
125	ウイルス持続感染におけるリンパ球の抗原特異性と機能に関する研究	西田 徹也	血液内科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
126	摂食障害に伴う脳高次機能障害の回復可能性に関する研究	田中 聡	精神科	650,000	円	✓	補委	日本学術振興会
127	CT画像解析によるステントグラフト形態の変化の分析	井原 努	血管外科	1,040,000	円	✓	補委	日本学術振興会
128	心停止ドナーを用いた肝移植に対する新しい治療戦略ー温粗血時間の限界への挑戦	小倉 靖弘	移植外科	390,000	円	✓	補委	日本学術振興会
129	トリプルアレイ法を応用した新規がん関連遺伝子の同定	野本 周嗣	外科2	910,000	円	✓	補委	日本学術振興会
130	EGCGによるAP-1を介した肝細胞癌発生抑制に関する研究	藤井 努	外科2	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会
131	陽性荷電マグネトロボームを用いた乳癌・甲状腺癌温熱治療至適条件の開発	今井 常夫	外科2	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
132	微小転移における網羅的遺伝子解析とその結果に基づく新規転移抑制療法の開発	角田 伸行	外科2	910,000	円	✓	補委	日本学術振興会
133	大腸癌microscopic abscessにおける免疫誘導の解明とその臨床応用	上原 圭介	外科1	1,040,000	円	✓	補委	文部科学省
134	遺伝子発現から見た痔瘻術後補助化学療法の適応	竹田 伸	外科2	520,000	円	✓	補委	文部科学省
135	遺伝子移入骨髄幹細胞とコンドロイチナーゼABCを利用した哺乳動物脊髄再生	平野 健一	整形外科	650,000	円	✓	補委	日本学術振興会
136	作業関連上肢筋骨格系障害の発痛におけるMMPとPARの役割の解明	篠原 孝明	手の外科	910,000	円	✓	補委	日本学術振興会
137	非シナプス型細胞外腔ー酸化窒素・ドパミン系神経伝達から解析した麻酔作用機序の解明	足立 裕史	救急	1,040,000	円	✓	補委	日本学術振興会
138	ストレスによる精神疾患発症における脳特異的転写因子NPAS4の役割	日比 陽子	薬剤部	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会
139	がん薬物療法における血管新生阻害薬の薬物効果予測因子としての眼底所見の探索的研究	安藤 雄一	化学療法部	520,000	円	✓	補委	日本学術振興会
140	消化管(食道,胃,大腸)癌の病態と治療に関わる遺伝子解析研究	前田 修	消化器疾患	1,950,000	円	✓	補委	日本学術振興会
141	心不全における新たな病態制御機構の解明:セリンプロテアーゼDPP4の役割	坂東 泰子 (暮石泰子)	循環器内科	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
142	肺癌における診断及び治療標的としてのマイクロリボ核酸の解析	近藤 征史	呼吸器内科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
143	肺癌の上皮間葉細胞転換原因遺伝子と新規治療標的の探索研究	佐藤 光夫	呼吸器内科	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
144	慢性腎臓病におけるCD147の機能解析と新たなCKD治療戦略の確立	小杉 智規	腎臓内科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
145	視床下部におけるプロテインタイロシンフォスファターゼ1B発現調節機構の解析	坂野 僚一	糖尿病・内分泌内科	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会
146	NPYニューロンに発現するグルココルチコイドレセプターの機能解析	有馬 寛	糖尿病・内分泌内科	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会
147	JAKを阻害しない新規STAT3阻害剤の作用機序解明と白血球幹細胞への効果の検討	早川 文彦	血液内科	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
148	HLA-DP分子特異的免疫応答の解析:新しい免疫療法開発に向けて	村田 誠	血液内科	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会

149	拡散テンソル画像とPETによるウエスト症候群の潜在病変の検出能と有用性の検討	夏目 淳	小児科	650,000	円	✓	補委	日本学術振興会
150	ハプロイ型移植後再発HLA-LOH白血球細胞におけるNK細胞傷害メカニズムの解明	高橋 義行	小児科	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
151	新規に確立したヒト組織モデルによるEBウイルス感染病態解析と薬剤スクリーニング	伊藤 嘉規	小児科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
152	SGA児に対する生後早期GH療法が中枢神経系に与える影響に関する基礎的研究	早川 昌弘	小児科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
153	乾癬表皮角化細胞における細胞周期S期亢進を介したエピジェネティクス異常機構の解明	杉浦 一充	皮膚科	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
154	悪性腫瘍合併皮膚筋炎におけるTGF- β 1- γ が関与する二段階病態仮説の検証	室 慶直	皮膚科	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
155	統合失調症死後脳の神経病理学的検討一疾患モデル動物との比較一	入谷 修司	精神科	1,040,000	円	✓	補委	日本学術振興会
156	無被曝画像による乳癌術前計画の臨床的有効性の研究とシミュレーションシステムの確立	佐竹 弘子	放射線	780,000	円	✓	補委	日本学術振興会
157	認知症に対する画像診断の有用性に関するシステムティックレビュー	二橋 尚志	放射線	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
158	肺葉分割CADを用いたCOPD合併肺癌の術後肺機能予測	岩野 信吾	放射線	520,000	円	✓	補委	日本学術振興会
159	食道癌に対する相互マシンラーニング法によるHedgehog新規阻害剤の開発	深谷 昌秀	外科1	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
160	胃全摘後の普遍的な再建法を確立するランダム化比較試験	小寺 泰弘	外科2	650,000	円	✓	補委	日本学術振興会
161	癌における細胞老化関連遺伝子の探索と臨床応用	伊神 剛	外科1	1,170,000	円	✓	補委	日本学術振興会
162	心室中隔穿孔に対するカテーテル治療の開発	碓氷 章彦	胸部外科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
163	ヒアルロン酸ネットワークをターゲットとした新規骨転移保存的治療法の開発	西田 佳弘	整形外科	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
164	TACE/ADAM17に着目した有痛性変形性関節症の病態と治療法の解明	建部 将広	手の外科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
165	脳死関連肺障害の病態解明と予防・治療法の開発	西脇 公俊	麻酔	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
166	卵巣癌における上皮間葉移行の新規分子機構の解析	袁 紅	産婦人科	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
167	絨毛癌におけるhCG過剰糖鎖付加酵素の機能と絨毛癌発症機構の解明	山本 英子	産婦人科	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
168	神経堤細胞の制御遺伝子を標的にした加齢性難聴発症の予防・治療薬の開発	曾根 三千彦	耳鼻科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
169	放射線治療が嚥下機能に与える影響の研究	藤本 保志	耳鼻科	910,000	円	✓	補委	日本学術振興会
170	滲出型、萎縮型加齢黄斑変性への小胞体ストレスの関与とそれを標的とした治療法の開発	加地 秀	眼科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
171	皮膚由来前駆細胞を用いた糖尿病性潰瘍の新規治療法開発に関する基礎的研究	蛭沢 克己	形成	2,470,000	円	✓	補委	日本学術振興会
172	Wntシグナル制御下に培養した幹細胞由来成長因子による新規骨再生医療	片桐 渉	口腔外科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
173	運動による認知機能改善効果の機序の解明	柳川 まどか	老年科	2,600,000	円	✓	補委	日本学術振興会
174	進行性腎細胞癌に対する分子標的薬投与による初期変化と治療効果の検討	佐々 直人	泌尿器	2,080,000	円	✓	補委	日本学術振興会
175	抗認知症薬の経鼻投与の効果・臨床応用への可能性の検討	鈴木 裕介	老年科	2,080,000	円	✓	補委	日本学術振興会
176	天然化合物を用いた特異的サイトカイン産生制御療法の開発	石黒 和博	消化器疾患	2,210,000	円	✓	補委	日本学術振興会
177	加齢性EBV陽性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫のNFkBに着目した分子病態の解明	浅野 直子	検査部	2,210,000	円	✓	補委	日本学術振興会
178	前臨床試験を目指した病理学的に正確な脳腫瘍マウスモデルの開発	百田 洋之	脳神経外科	2,210,000	円	✓	補委	日本学術振興会
179	パーキンソン病の心血管自律神経障害のグレルインとレプチンの関与の解明と治療への展望	中村 友彦	神経内科	1,950,000	円	✓	補委	日本学術振興会
180	細胞老化制御による進行動脈硬化症退縮一本邦高齢者生活習慣病の新規治療法を目指して	林 登志雄	老年科	2,470,000	円	✓	補委	日本学術振興会
181	免疫学的劇症肝炎モデルマウスにおける新たな細胞治療の基礎的検討	石上 雅敏	消化器内科	2,080,000	円	✓	補委	日本学術振興会
182	心筋症における心筋蛋白遺伝子発現と運動耐容能評価による新規病態解明	平敷 安希博	循環器内科	2,080,000	円	✓	補委	日本学術振興会
183	拡張不全心への再生医療学的治療戦略	新谷 理	循環器内科	1,950,000	円	✓	補委	日本学術振興会
184	肺構成細胞間葉系形質転換に対するPTENC末端リン酸化を標的とした新規治療戦略	橋本 直純	呼吸器内科科	3,120,000	円	✓	補委	日本学術振興会
185	腹膜透析における腹膜傷害に対する補体学的機序の解明と補体制御の可能性	水野 正司	腎不全	2,210,000	円	✓	補委	日本学術振興会
186	PDの腹膜機能不全、慢性腎臓病に対するリンパ管新生を標的とした新規治療戦略	伊藤 恭彦	腎不全	2,080,000	円	✓	補委	日本学術振興会

187	NIIDの次世代シーケンサーを用いた病因遺伝子の同定	曾根 淳	神経内科	2,470,000	円	✓	補委	日本学術振興会
188	早期パーキンソン病の精神症状に対する抗コリンエステラーゼ阻害剤の有用性	渡辺 宏久	神経内科	2,080,000	円	✓	補委	日本学術振興会
189	リンパ球性漏斗下垂体後葉炎の新規病因自己抗原候補76kD蛋白の病態への関与	梶村 益久	糖尿病・内分泌内科	2,340,000	円	✓	補委	日本学術振興会
190	リガンド依存性受容体型チロシンキナーゼ阻害剤耐性機構の解明と克服	清井 仁	血液内科	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
191	悪性リンパ腫の病態にかかわるエピジェネティクス異常の解析	富田 章裕	血液内科	2,080,000	円	✓	補委	日本学術振興会
192	老化にともなう血栓傾向および血液流動性維持破綻機構の解明	山本 晃士	輸血部	2,470,000	円	✓	補委	日本学術振興会
193	肺高血圧における血管周囲交感神経の血管リモデリングへの関与とエンドセリンの役割	加藤 太一	小児科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
194	遺伝性対側性色素異常症の外用剤による非侵襲的新規治療戦略の開発	河野 通浩	皮膚	2,600,000	円	✓	補委	日本学術振興会
195	口腔内灼熱症候群に対するデュロキセチンの疼痛緩和効果に関する包括的研究	木村 宏之	精神科	1,040,000	円	✓	補委	日本学術振興会
196	3テスラMR装置を用いた非排性膀胱撮影法の確立と初期臨床応用	鈴木 耕次郎	放射線	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
197	PPARsをターゲットとした血管内膜肥厚抑制	杉本 昌之	血管外科	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
198	アルコール性肝不全に対する肝移植治療における新しい心理社会的適応評価法の開発	大西 康晴	移植外科	910,000	円	✓	補委	日本学術振興会
199	上皮間葉移行(EMT)阻害による高度悪性甲状腺癌に対する治療法の開発	菊森 豊根	外科2	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
200	化学療法関連肝障害の外科手術への影響とその病態生理の解明	吉岡 裕一郎	外科1	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会
201	膀胱における新規治療抵抗性遺伝子の探索とその阻害剤による治療法の開発	國料 俊男	外科1	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会
202	悪性胸膜中皮腫における肺内アスベスト濃度と遺伝子異常との関連と新規マーカーの開発	横井 香平	胸部外科	2,600,000	円	✓	補委	日本学術振興会
203	もやもや病及び類縁疾患に対する新たなバイオマーカーの確立と臨床応用について	岡本 奨	脳神経外科	2,210,000	円	✓	補委	日本学術振興会
204	実・仮想両空間相互介入型の先進的ナビゲーション技術の開発	藤井 正純	脳神経外科	4,810,000	円	✓	補委	日本学術振興会
205	培養骨髄細胞移植による骨組織再生技術—Runx2を活性化する薬剤の有用性の検討—	鬼頭 浩史	整形外科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
206	Sox9を活性化する薬剤を用いた軟骨欠損・変性疾患に対する治療法の開発	金子 浩史	整形外科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
207	敗血症病態における血管内皮細胞の流体力学的病態変化と遺伝子治療の考案	都築 通孝	救急	2,080,000	円	✓	補委	日本学術振興会
208	良好卵獲得を目指したヒト卵胞発育における脂質メディエーターの解析	岩瀬 明	産婦人科	1,950,000	円	✓	補委	日本学術振興会
209	子宮頸癌の癌幹細胞同定と新規治療法の開発	水野 美香	産婦人科	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
210	婦人科がんと周囲微小環境を標的とした複合的がん免疫療法の開発	柴田 清住	産婦人科	2,080,000	円	✓	補委	日本学術振興会
211	術後化学療法の皮膚創傷治癒に与える影響	鳥山 和宏	形成	2,600,000	円	✓	補委	日本学術振興会
212	口腔癌に対する磁場誘導組織内温熱免疫療法の最適化	山本 憲幸	口腔外科	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会
213	乾癬病変のエピジェネティック制御機構解明による新規治療戦略の開発	小川 靖	皮膚	9,620,000	円	✓	補委	日本学術振興会
214	新規Akt基質Girdinの血管恒常性制御機構の解明	前田 健吾	循環器内科	1,040,000	円	✓	補委	日本学術振興会
215	胆道癌診断における経乳頭の胆管生検組織を用いたIMP3免疫染色の臨床的有用性	川嶋 啓揮	消化器内科	780,000	円	✓	補委	日本学術振興会
216	単純性糖質摂取による耐糖能異常の発症機序の解明とインクレチンの役割	清野 祐介	代謝病	650,000	円	✓	補委	日本学術振興会
217	CGHアレイを用いたダウン症関連急性巨核芽球性白血病の発がんメカニズムの解明	濱 麻人	小児科	780,000	円	✓	補委	日本学術振興会
218	重粒子線心臓照射における電気生理学的及び照射容積線量関係の検討	岡田 徹	放射線	780,000	円	✓	補委	日本学術振興会
219	胆管癌に対するピサポロールおよびその誘導体による新規抗腫瘍治療法の開発	板津 慶太	外科1	1,040,000	円	✓	補委	日本学術振興会
220	難治性卵巣がんにおけるGlypican-3の機能に基づいた新規治療法の開発	梅津 朋和	産婦人科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
221	MISMによる局所分散型筋制御システムの開発	栗本 秀	手の外科	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会
222	新規ネイティブフォームGPCR提示システムによる抗GPCR抗体アッセイ法の創製	秋山 真一	腎臓内科	780,000	円	✓	補委	日本学術振興会
223	薬物依存症における転写調節因子Npas4の役割	永井 拓	薬剤部	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会
224	神経発達障害に関連するサイトカイン誘導性膜タンパク質IFITM3のシグナル解析	中島 晶	薬剤部	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会

225	フォリスタチン類似蛋白1の心肥大制御機構の解明	嶋野 祐之	循環器内科	1,040,000	円	✓	補委	日本学術振興会
226	アディポサイトカインと心腎疾患	柴田 玲	循環器内科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
227	心臓リモデリングにおける血管調節機構の解明	大橋 浩二	循環器内科	1,950,000	円	✓	補委	日本学術振興会
228	球脊髄性筋萎縮症の治療反応性を規定するバイオマーカーの探索	坂野 晴彦	神経内科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
229	難治性ニューロパシーの軸索-髄鞘間相互作用からみた病態機序の解明	飯島 正博	神経内科	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会
230	造血幹細胞移植後晩期障害と患者QOLに関する研究	熱田 由子	造血	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
231	周産期脳障害に対する骨髄幹細胞を用いた新規治療開発	佐藤 義朗	小児	1,170,000	円	✓	補委	日本学術振興会
232	ステロイドによる新生児脳障害およびその治療法の開発	一ノ橋 祐子	小児	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
233	発達障害の社会的行動障害の生物学的基盤の解明とテーラーメイド治療の開発	岡田 俊	精神科	910,000	円	✓	補委	日本学術振興会
234	悪性胸膜中皮腫における受容体型チロシンキナーゼの活性化と治療標的の可能性	川口 晃司	胸部外科	1,040,000	円	✓	補委	日本学術振興会
235	ヒアルロン酸レセプターCD44の断片化阻害による、軟骨細胞の脱分化抑制効果	高橋 伸典	整形外科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
236	長時間開腹手術に対する体幹部末梢神経ブロック二回注入法の検討	柴田 康之	麻酔	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
237	妊娠高血圧症候群の病態における分子標的因子の解析と新たな治療法の開発	小谷 友美	産婦人科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
238	ラット胎仔横隔膜ヘルニアモデルにおける肺低形成予測因子の確立及び治療への応用	津田 弘之	産婦人科	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
239	プロテオーム解析を用いた良好胚獲得のための基礎的検討および新規排卵誘発方法の開発	後藤 真紀	産婦人科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
240	卵巣癌腹膜播種における腹腔内免疫動態の解析と新規治療による腫瘍免疫寛容の克服	藤原 多子	産婦人科	1,950,000	円	✓	補委	日本学術振興会
241	脂肪細胞由来因子を標的とした虚血性網膜症の病態解明	樋口 暁子	眼科	1,950,000	円	✓	補委	日本学術振興会
242	腫瘍関連網膜症の新たな診断法の確立と病態の解明	上野 真治	眼科	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
243	後期高齢者におけるエピソード記憶障害の評価指標の開発	荒川 直子 (河野直子)	精神科	2,600,000	円	✓	補委	日本学術振興会
244	虚弱性と遺伝子変異、薬物相互作用を踏まえた高齢者薬物療法の効果、副作用評価	伊奈 孝一郎	老年科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
245	GISTの病態・悪性化に関わる分子メカニズムの解明	船坂 好平	光学医療	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
246	植込み型デバイス遠隔モニタリングシステムによる新しい在宅心不全管理方法の開発	吉田 直樹	循環器内科	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
247	治療標的としての肺癌新規幹細胞候補遺伝子の機能解析	長谷 哲成	呼吸器内科 科	2,340,000	円	✓	補委	日本学術振興会
248	幹細胞治療の新たなメカニズムの解明ーナノチューブを介したオルガネラ交換	安田 香	腎臓内科	2,600,000	円	✓	補委	日本学術振興会
249	過剰栄養による膵β細胞におけるインスリン遺伝子とIRS2遺伝子のエピゲノム修飾	恒川 新	糖尿病・内分泌 内科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
250	マウスES細胞の試験管培養によるGH, LH/FSH細胞分化の高効率化機能確認	須賀 英隆	糖尿病・内分泌 内科	2,080,000	円	✓	補委	日本学術振興会
251	キメラ抗原レセプターを遺伝子導入したリンパ球細胞の作成方法の至適化	寺倉 精太郎	血液内科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
252	小児骨髄系造血悪性腫瘍疾患におけるRAS変異体細胞モザイクの解析	村松 秀城	小児科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
253	新規薬剤治療中の小児リウマチ疾患における重症ウイルス感染症の発症予測・病態の解析	川田 潤一	小児科	2,080,000	円	✓	補委	日本学術振興会
254	CCL2を抑制する間葉系幹細胞を用いた周産期脳障害に対する新規治療法の開発	近藤 大貴	小児科	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
255	ルミノメーターを用いた高感度迅速ELISAの開発と皮膚筋炎自己抗体発見への応用	澤田 昌樹	皮膚	2,600,000	円	✓	補委	日本学術振興会
256	遺伝環境相互作用の観点からうつ病の生物学的因子を同定する妊産婦人科ゲノムコホート研究	國本 正子	精神科	2,080,000	円	✓	補委	日本学術振興会
257	経静脈的ガドリニウム投与後MRIを用いたヒト内耳正常薬物動態の解明	山崎 雅弘	放射線	2,600,000	円	✓	補委	日本学術振興会
258	高精細医用画像を用いた定位脳手術を支える脳深部核同定技法の確立	中根 俊樹	放射線	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
259	仮想化内視鏡を用いた胃癌の新規診断法の確立と、リンパ節検出CADシステムの開発	古川 和宏	消化器内科	2,340,000	円	✓	補委	日本学術振興会
260	一塩基多型型を利用した新たな膵癌予測因子の開発とテーラーメイド治療への応用	山田 豪	外科2	1,170,000	円	✓	補委	日本学術振興会
261	感染抵抗性人工血管の開発	徳田 順之	胸部外科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
262	受容体チロシンキナーゼ阻害剤耐性肺癌細胞株の樹立と耐性機構の解明	福井 高幸	胸部外科	2,600,000	円	✓	補委	日本学術振興会

263	細胞外マトリックス制御による骨軟部肉腫の分子標的治療薬増感法の開発	浦川 浩	整形外科	2,340,000	円	✓	補委	日本学術振興会
264	多発神経炎における糖鎖の役割	松井 寛樹	整形外科	2,340,000	円	✓	補委	日本学術振興会
265	術中脊髄モニタリングにおける新しいアラームポイントの策定	伊藤 全哉	整形外科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
266	中枢神経系でのADAMTS-13の機能解明および脊髄損傷治療への応用	田内 亮吏	整形外科	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
267	不動化によるCRPS増悪機序の解明-損傷神経支配域を超えたNGF発現に着目して-	山本 美知郎	手の外科	2,860,000	円	✓	補委	日本学術振興会
268	周産期脳障害の病態解明と新規治療戦略 ~分子状水素に着目して~	眞野 由紀雄	産婦人科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
269	悪性卵巣腫瘍における抗がん剤併用がん特異的免疫療法の基礎的・臨床的研究	鈴木 史朗	産婦人科	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
270	分子レベルでの癒着胎盤の病態解明と新規バイオマーカー診断法の開発	炭竈 誠二	産婦人科	1,170,000	円	✓	補委	日本学術振興会
271	糖尿病黄斑浮腫と網膜中心静脈閉塞症による囊胞様黄斑浮腫の機能形態的解析	牛田 宏昭	眼科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
272	培養細胞由来の細胞外基質を用いた放射線性骨髄炎の治療法の開発	土屋 周平	口腔外科	3,380,000	円	✓	補委	日本学術振興会
273	骨髄幹細胞由来培養上清を用いた放射線口内炎治療法の開発	古江 浩樹	口腔外科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
274	報酬に基づく意思決定に対する依存性薬物の影響	山田 清文	薬剤部	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
275	慢性閉塞性肺疾患に対する肺再生治療の基盤構築	長谷川 好規	呼吸器内科	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
276	新規脂肪由来間葉系幹細胞における免疫制御分子機構の解明	松尾 清一	腎臓内科	1,170,000	円	✓	補委	日本学術振興会
277	TDP43及びFUSの細胞内局在制御因子の探索によるALSモデルと治療法の開発	祖父江 元	神経内科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
278	疾患モデル動物における小胞体ストレスから細胞死に至るプロセスの解析	大磯 ユタカ	糖尿病・内分泌内科	1,170,000	円	✓	補委	日本学術振興会
279	シグナル伝達・転写活性化因子を標的とした画期的抗腫瘍剤の開発	直江 知樹	血液内科	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会
280	次世代シーケンサーを活用した統合失調症のトランスクリプトーム解析	尾崎 紀夫	精神科	1,040,000	円	✓	補委	日本学術振興会
281	変形性膝関節症に対する後期糖化最終生成物による半月板変性の影響	平岩 秀樹	整形外科	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会
282	敗血症病態における遺伝子認識型受容体シグナルのノックダウン解析	松田 直之	救急	1,690,000	円	✓	補委	日本学術振興会
283	ヒト歯髄幹細胞の培養上清をもちいた中枢神経再生療法の開発	上田 実	口腔外科	1,170,000	円	✓	補委	日本学術振興会
284	骨延長モデルを用いた幹細胞集積因子の機能解析	山本 朗仁	口腔外科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
285	細胞破壊と細胞組み込みによる新たな悪性腫瘍治療法の開発	日比 英晴	口腔外科	910,000	円	✓	補委	日本学術振興会
286	臨床推論学習とコミュニケーション学習を融合した医療面接実習方略の構築とその評価	伴 信太郎	総合診療	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
287	バイオマーカーとしての胆汁酸の法医学的応用	石井 晃	法医	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会
288	心房細動の分子機構-カテプシンKの役割及び遺伝子治療への応用	成 憲武	循環器内科	2,470,000	円	✓	補委	日本学術振興会
289	球脊髄性筋萎縮症における活動依存性シナプス病態の解明と治療法の開発	勝野 雅央	神経内科	1,950,000	円	✓	補委	日本学術振興会
290	改変GFPによるリアルタイム小胞体ストレス検知システム構築と神経変性疾患への応用	石垣 診祐	神経内科	1,950,000	円	✓	補委	日本学術振興会
291	核酸分解酵素に着目した凍瘡状狼瘡の病態解明と新規治療法の開発	秋山 真志	皮膚	3,770,000	円	✓	補委	日本学術振興会
292	皮膚表皮老化メカニズムの新概念phosphate toxicityの解明	小川 靖	皮膚	3,770,000	円	✓	補委	日本学術振興会
293	人体内各種液体空間での薬物動態可視化と定量化のための超高感度磁気共鳴診断技術開発	長縄 慎二	放射線	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
294	糖尿病治療薬をターゲットとした新しい血管病治療の探索研究	古森 公浩	血管外科	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
295	肝切除時におけるリアルタイム肝機能モニタリングシステムの開発と臨床応用	椰野 正人	外科1	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
296	機械刺激受容体を介したSOX9発現増加による培養軟骨細胞の脱分化抑制法の開発	石黒 直樹	整形外科	1,820,000	円	✓	補委	日本学術振興会
297	変形性関節症における軟骨細胞の再プログラミングのmicroRNAによる制御	酒井 忠博	整形外科	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会
298	ES細胞由来運動神経細胞に対する神経筋接合部形成促進薬の網羅的探索法に関する研究	平田 仁	手の外科	1,430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
299	卵巣癌細胞株を用いた人工抗原提示細胞による新規腫瘍抗原の同定	吉川 史隆	産婦人科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
300	ハイリスク前癌病変の診断を可能にするTGFβシグナル関連新規バイオマーカーの探索	萩原 純孝	口腔外科	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会

301	マイクログリアのギャップジャンクション阻害による損傷脊髄再生	梅林 大督	脳神経外科	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
302	ヒト臍帯由来間葉系幹細胞を用いた新規骨再生療法の開発	匠原 龍太郎	口腔外科	1,560,000	円	✓	補委	日本学術振興会
303	不妊に悩む男女の実態に関する調査研究	岩瀬 明	周産母子センター	4,500,000	円	✓	補委	愛知県知事
304	閉鎖系培養法による脂肪由来間葉系幹細胞の新たな培養技術開発	尾崎 武徳	腎臓内科	91,000	円	✓	補委	独立行政法人科学技術振興機構
305	脂肪由来幹細胞の凍結保存システムの開発	安田 香	腎臓内科	265,000	円	✓	補委	独立行政法人科学技術振興機構
306	Bio-nanocapsuleを応用した血管炎症部位への積極的ドラッグデリバリーシステムの開発	坪井 直毅	腎臓内科	842,000	円	✓	補委	独立行政法人科学技術振興機構
307	もの忘れセンター認知症患者における臨床症候のデータ蓄積および追跡評価	渡辺 宏久	神経内科	1,000,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立長寿医療研究センター
308	高齢者における新興・再興感染症、インフルエンザの治療および感染管理に関する研究	八木 哲也	中央感染制御部	600,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立長寿医療研究センター
309	高齢者の認知機能低下に対する、心機能の向上を介した新規治療概念の構築	因田 恭也	循環器内科	1,000,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立長寿医療研究センター
310	高齢者術後せん妄に対する予防法・治療法の標準化に関する研究	安藤 昌彦	先端医療・臨床研究支援センター	1,000,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立長寿医療研究センター
311	高齢者術後せん妄に対する予防法・治療法の標準化に関する研究	横山 幸浩	消化器外科	1,000,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立長寿医療研究センター
312	高齢者の運動器疾患の調査とそれに係る新規長寿医療の開発	小嶋 俊久	整形外科	3,000,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立長寿医療研究センター
313	高齢者の運動器疾患の調査とそれに係る新規長寿医療の開発	今釜 史郎	整形外科	3,000,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立長寿医療研究センター
314	高齢者の食欲不振、低栄養状態の原因の解明に関する研究	大宮 直木	消化器内科	1,000,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立長寿医療研究センター
315	難治性ニューロパチーの診断技術と治療法の開発に関する研究	小池 春樹	神経内科	800,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター
316	死後脳が多施設共同研究に使用可能なリサーチソースネットワークの構築に関する研究	渡辺 宏久	神経内科	2,000,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター
317	精神神経疾患の原因・関連遺伝子に関する基盤的開発研究	永井 拓	薬剤部	1,300,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター
318	分子基盤に基づく難治性リンパ系腫瘍の診断及び治療法の開発と標準的治療法確立のための多施設共同研究	富田 章裕	血液内科	1,000,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立がん研究センター
319	頭頸部外科領域における手術手技の開発と標準化	藤本 保志	耳鼻いんこう科	600,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立がん研究センター
320	ウイルス抗原特異的免疫療法の開発	村田 誠	血液内科	1,000,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立がん研究センター
321	高齢者大腸癌薬物療法におけるQOL研究	安藤 昌彦	先端医療・臨床研究支援センター	500,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立がん研究センター
322	平成24年度農林水産物・食品の機能性等を解析・評価するための基盤技術の開発委託事業	山田 清文	薬剤部	3,300,000	円	✓	補委	静岡県公立大学法人
323	抗悪性腫瘍薬の新規薬物動態・薬力学解析方法の開発と臨床応用に向けた基盤研究	安藤 雄一	化学療法部	150,000	円	✓	補委	独立行政法人 国立がん研究センター
324	化膿性関節炎の骨関節破壊に対する、高分子ヒアルロン酸の予防適応の検討	高橋 伸典	整形外科	504,000	円	✓	補委	独立行政法人 科学技術振興
325	心不全の発症予防を目指す治療薬および診断マーカーの開発	坂東 泰子	循環器内科	975,000	円	✓	補委	独立行政法人 科学技術振興
326	閉鎖系培養法による低血清培養脂肪由来間葉系幹細胞の新たな培養技術開発	尾崎 武徳	腎臓内科	1,021,000	円	✓	補委	独立行政法人 科学技術振興
327	持続可能なネットワーク型中部先端医療開発拠点の形成	濱口 道成	学長	208,193,000	円	✓	補委	文部科学省
328	臨床研究中核病院整備事業	松尾 清一	病院長	467,427,599	円	✓	補委	厚生労働省
329							補委	
330							補委	

- (注) 1. 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを入力すること。
2. 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を入力すること。
3. 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」、委託の場合には「委」に「✓」をつけた上で、補助元又は委託元を入力すること。

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

No.	雑誌名	題 命	発表者氏名	所 属 部 門
1	Ann Hematol	Extravascular hemolytic attack after eculizumab therapy for paroxysmal nocturnal hemoglobinuria.	Tomita Akihiro	血液内科
2	Leukemia	Prognostic factors for acute myeloid leukemia patients with t(6;9)(p23;q34) who underwent an allogeneic hematopoietic stem cell transplant.	Naoe Tomoki	血液内科
3	Int J Hematol	Dexamethasone palmitate successfully attenuates hemophagocytic syndrome after allogeneic stem cell transplantation: macrophage-targeted steroid therapy.	Murata Makoto	血液内科
4	Int J Hematol	Efficacy and safety of nilotinib in Japanese patients with imatinib-resistant or -intolerant Ph+ CML or relapsed/refractory Ph+ ALL: a 36-month analysis of a phase I and II study.	Naoe Tomoki	血液内科
5	Cancer Sci	Long-term outcome following imatinib therapy for chronic myelogenous leukemia, with assessment of dosage and blood levels: the JALSG CML202 study	Kiyoi Hitoshi	血液内科
6	Biochem Biophys Res Commun	Using peripheral blood circulating DNAs to detect CpG global methylation status and genetic mutations in patients with myelodysplastic syndrome.	Tomita Akihiro	血液内科
7	Leukemia	Retention of CD34+ CML stem/progenitor cells during imatinib treatment and rapid decline after treatment with second-generation BCR-ABL inhibitors.	Minami Yousuke	血液内科
8	Haematologica	Chimeric antisense RNA derived from chromosomal translocation modulates target gene expression.	Tomita Akihiro	血液内科
9	Anticancer Res	T315I mutation in Ph-positive acute lymphoblastic leukemia is associated with a highly aggressive disease phenotype: three case reports.	Minami Yousuke	血液内科
10	Cancer Sci	Phase II study of dose-modified busulfan by real-time targeting in allogeneic hematopoietic stem cell transplantation for myeloid malignancy.	Terakura Seitaro	血液内科
11	Int J Hematol	Randomized comparison of fixed-schedule versus response-oriented individualized induction therapy and use of ubenimex during and after consolidation therapy for elderly patients with acute myeloid leukemia: the JALSG GML200 Study.	Kiyoi Hitoshi	血液内科
12	N Engl J Med	Thrombosis from a prothrombin mutation conveying antithrombin resistance.	Naoe Tomoki	血液内科
13	Blood Cancer J	Prognostic factors influencing clinical outcome of allogeneic hematopoietic stem cell transplantation following imatinib-based therapy in BCR-ABL-positive ALL.	Naoe Tomoki	血液内科
14	Cancer Sci.	Long-term outcome and prognostic factors of elderly patients with acute promyelocytic leukemia.	Kiyoi Hitoshi	血液内科
15	Int J Hematol	Phase 1 trial of gemtuzumab ozogamicin in combination with enocitabine and daunorubicin for elderly patients with relapsed or refractory acute myeloid leukemia: Japan Adult Leukemia Study Group (JALSG)-GML208 study.	Naoe Tomoki	血液内科
16	Leuk Lymphoma.	Clinical evaluation of WT1 mRNA expression levels in peripheral blood and bone marrow in patients with myelodysplastic syndromes.	Naoe Tomoki	血液内科
17	Int J Hematol	Iron chelation therapy for a case of transfusion-independent MDS-RARS with significant iron overload.	Tomita Akihiro	血液内科
18	Int J Infect Dis.	Randomized controlled trial comparing ciprofloxacin and cefepime in febrile neutropenic patients with hematological malignancies.	Naoe Tomoki	血液内科
19	Leukemia Res. Rep.	GATA2 zinc finger 2 mutation found in acute myeloid leukemia impairs myeloid differentiation	Kiyoi Hitoshi	血液内科
20	Int Heart J.	Usefulness of serum cardiac troponins T and I to predict cardiac molecular changes and cardiac damage in patients with hypertrophic cardiomyopathy.	岡本理絵	循環器内科
21	Intern Med.	Preoperative management of deteriorating mitral regurgitation and heart failure with continuous positive airway pressure.	室原豊明	循環器内科
22	Am J Nephrol.	Renal Dysfunction and Atherosclerosis of the Neointima following Bare Metal Stent Implantation.	早野真司	循環器内科

23	Intern Med.	Coronary subclavian steal from a left internal thoracic artery coronary bypass graft due to ipsilateral subclavian artery stenosis and an arteriovenous graft in a hemodialysis patient with left vertebral artery occlusion.	田中哲人	循環器内科
24	Circ J.	Long-Term Outcome of Drug-Eluting vs. Bare-Metal Stents in Patients With Acute Myocardial Infarction.	鈴木進	循環器内科
25	Nagoya J Med Sci.	Glucocorticoid-induced hypertension and cardiac injury: effects of mineralocorticoid and glucocorticoid receptor antagonism.	室原豊明	循環器内科
26	J Am Coll Cardiol.	Increased (99m)Tc-sestamibi washout reflects impaired myocardial contractile and relaxation reserve during dobutamine stress due to mitochondrial dysfunction in dilated cardiomyopathy patients.	平敷安希博	循環器内科
27	Sci Rep.	iPS cell sheets created by a novel magnetite tissue engineering method for reparative angiogenesis.	室原豊明	循環器内科
28	Circulation.	H ₂ S protects against pressure overload-induced heart failure via upregulation of endothelial nitric oxide synthase.	近藤和久	循環器内科
29	Circ J.	Post-stress perfusion abnormalities detected on myocardial perfusion single-photon emission computed predict long-term mortality after elective abdominal aortic aneurysm repair.	井上陽介	循環器内科
30	Int J Cardiovasc Imaging.	Association of inflammatory markers with the morphology and extent of coronary plaque as evaluated by 64-slice multidetector computed tomography in patients with stable coronary artery disease.	室原豊明	循環器内科
31	Heart Vessels.	Accelerated decline in renal function after acute myocardial infarction in patients with high low-density lipoprotein-cholesterol to high-density lipoprotein-cholesterol ratio.	奥村聡	循環器内科
32	Nephron Extra.	Effects of carperitide on contrast-induced acute kidney injury with a minimum volume of contrast in chronic kidney disease patients.	奥村尚樹	循環器内科
33	Eur Heart J Cardiovasc Imaging.	Differences in tissue characterization of restenotic neointima between sirolimus-eluting stent and bare-metal stent: integrated backscatter intravascular ultrasound analysis for in-stent restenosis.	室原豊明	循環器内科
34	Atherosclerosis.	Matrix metalloproteinase-2 deficiency impairs aortic atherosclerotic calcification in ApoE-deficient mice.	室原豊明	循環器内科
35	Atherosclerosis.	Serum albumin and C-reactive protein levels predict clinical outcome in hemodialysis patients undergoing endovascular therapy for peripheral artery disease.	石井秀樹	循環器内科
36	Ann Intern Med.	Carotidynia with carotid arterial thrombosis.	室原豊明	循環器内科
37	Am J Cardiol.	Relation of plasma indoxyl sulfate levels and estimated glomerular filtration rate to left ventricular diastolic dysfunction.	室原豊明	循環器内科
38	J Cardiol.	Prognostic impact of concurrence of metabolic syndrome and chronic kidney disease in patients undergoing coronary intervention: Involvement of coronary plaque composition.	室原豊明	循環器内科
39	JACC Cardiovasc Interv.	Impact of insulin resistance on post-procedural myocardial injury and clinical outcomes in patients who underwent coronary interventions with drug-eluting stents.	室原豊明	循環器内科
40	Nutr Diabetes.	Association of coffee consumption with serum adiponectin, leptin, inflammation and metabolic markers in Japanese workers: a cross-sectional study.	山下健太郎	循環器内科
41	J Hypertens.	Cardiovascular events increased at normal and high-normal blood pressure in young and middle-aged Japanese male smokers but not in nonsmokers.	近藤隆久	循環器内科
42	Int J Cardiol.	Comparison of tissue characteristic between left main and non-left main coronary artery lesions—assessment using integrated backscatter intravascular ultrasound.	松本正弥	循環器内科
43	J Am Heart Assoc.	Therapeutic lymphangiogenesis with implantation of adipose-derived regenerative cells.	清水優樹	循環器内科
44	Am J Kidney Dis.	Association of cardiac valvular calcifications and C-reactive protein with cardiovascular mortality in incident hemodialysis patients: a Japanese cohort study.	室原豊明	循環器内科
45	Pacing Clin. Electrophysiol.	A randomized controlled trial of dabigatran versus warfarin for periblation anticoagulation in patients undergoing ablation of atrial fibrillation.	因田恭也	循環器内科

46	Circ J.	Association between indoxyl sulfate and cardiac dysfunction and prognosis in patients with dilated cardiomyopathy.	清水真也	循環器内科
47	Eur J Nucl Med Mol Imaging.	Myocardial ¹²³ I-MIBG scintigraphy predicts an impairment in myocardial functional reserve during dobutamine stress in patients with idiopathic dilated cardiomyopathy.	室原豊明	循環器内科
48	Ann Noninvasive Electrocardiol.	Predictive value of heart rate recovery after exercise testing in addition to brain natriuretic peptide levels in ambulatory patients with nonischemic dilated cardiomyopathy.	平敷安希博	循環器内科
49	Nagoya J Med Sci.	Morphologic characterization and quantification of superficial calcifications of the coronary artery—in vivo assessment using optical coherence tomography.	松本正弥	循環器内科
50	Biochem Biophys Res Commun.	Regulation of adiponin/CTRP12 cleavage by obesity.	柴田玲	循環器内科
51	Circulation.	Dipeptidyl peptidase-4 modulates left ventricular dysfunction in chronic heart failure via angiogenesis-dependent and -independent actions.	坂東泰子	循環器内科
52	Circulation.	Transient receptor potential canonical-3 channel-dependent fibroblast regulation in atrial fibrillation.	室原豊明	循環器内科
53	Coron Artery Dis.	Impact of chronic kidney disease on a re-percutaneous coronary intervention for sirolimus-eluting stent restenosis.	青山豊	循環器内科
54	FASEB J.	Adipose-derived factor CTRP9 attenuates vascular smooth muscle cell proliferation and neointimal formation.	植村裕介	循環器内科
55	Circulation.	Therapeutic impact of follistatin-like 1 on myocardial ischemic injury in preclinical models.	柴田玲	循環器内科
56	J Cardiol.	Predictive value of functional limitation for disease severity in patients with mild chronic heart failure.	室原豊明	循環器内科
57	J Cardiol.	Impact of pitavastatin on high-sensitivity C-reactive protein and adiponectin in hypercholesterolemic patients with the metabolic syndrome: the PREMIUM Study.	石井秀樹	循環器内科
58	Circ J.	Detection of coronary artery disease using automated quantitation of myocardial perfusion on single-photon emission computed tomography images from patients with angina pectoris without prior myocardial infarction.	室原豊明	循環器内科
59	Am J Hypertens.	Association of insomnia and short sleep duration with atherosclerosis risk in the elderly.	室原豊明	循環器内科
60	BMC Med Inform Decis Mak.	Combinational risk factors of metabolic syndrome identified by fuzzy neural network analysis of health-check data.	室原豊明	循環器内科
61	Diabetol Metab Syndr.	Omentin as a novel biomarker of metabolic risk factors.	柴田玲	循環器内科
62	Am J Nephrol.	Combined values of serum albumin, C-reactive protein and body mass index at dialysis initiation accurately predicts long-term mortality.	室原豊明	循環器内科
63	J Hypertens.	Comparison of the effects of cilnidipine and amlodipine on cardiac remodeling and diastolic dysfunction in Dahl salt-sensitive rats.	室原豊明	循環器内科
64	Int J Cardiol.	Indoxyl sulfate, a uremic toxin, and carotid intima-media thickness in patients with coronary artery disease.	吉川大治	循環器内科
65	J Atheroscler Thromb.	Small low-density lipoprotein cholesterol concentration is a determinant of endothelial dysfunction by peripheral artery tonometry in men.	室原豊明	循環器内科
66	Circ J.	The significance of measuring body fat percentage determined by bioelectrical impedance analysis for detecting subjects with cardiovascular disease risk factors.	山下健太郎	循環器内科
67	PLoS One.	Comparative angiogenic activities of induced pluripotent stem cells derived from young and old mice.	柴田玲	循環器内科
68	J Cardiol.	Impact of the first-generation drug-eluting stent implantation on periprocedural myocardial injury in patients with stable angina pectoris.	吉川大治	循環器内科
69	Clin J Am Soc Nephrol.	Nonlinear measures of heart rate variability and mortality risk in hemodialysis patients.	室原豊明	循環器内科
70	Intern Med.	Efficacy and safety of the losartan-hydrochlorothiazide combination tablet in patients with hypertension uncontrolled by angiotensin II receptor antagonist therapy: the Aichi Research on Combination therapy for Hypertension (ARCH) Study.	前田健吾	循環器内科
71	Circ J.	Is magnetic resonance imaging of right ventricular volume useful clinically for evaluation of pulmonary arterial hypertension?	平敷安希博	循環器内科

72	Circ J.	Impact of metabolic syndrome on various aspects of microcirculation and major adverse cardiac events in patients with ST-segment elevation myocardial infarction.	内田恭寛	循環器内科
73	Mol Biol Cell.	The inositol 5-phosphatase SHIP2 is an effector of RhoA and is involved in cell polarity and migration.	加藤勝洋	循環器内科
74	Intern Med.	Association of plasma ω -3 to ω -6 polyunsaturated fatty acid ratio with complexity of coronary artery lesion.	早川真司	循環器内科
75	Hypertens Res.	Impact of the combination of an angiotensin II receptor blocker and low-dose hydrochlorothiazide on patients with morning hypertension.	室原豊明	循環器内科
76	J Biol Chem.	GTRP9 protein protects against myocardial injury following ischemia-reperfusion through AMP-activated protein kinase (AMPK)-dependent mechanism.	神原貴博	循環器内科
77	Circ J.	Percutaneous coronary intervention with bare metal stent vs. drug-eluting stent in hemodialysis patients.	石井秀樹	循環器内科
78	J Cardiol.	Comparison of early outcomes after primary stenting in Japanese patients with acute myocardial infarction clopidogrel and ticlopidine in concomitant use with proton-pump inhibitor.	田中哲人	循環器内科
79	Diabetes.	Stress augments insulin resistance and prothrombotic state: role of visceral adipose-derived monocyte chemoattractant protein-1.	内田恭寛	循環器内科
80	Diabetologia.	Impact of diabetes and glycaemic control on peripheral artery disease in Japanese patients with end-stage renal disease: long-term follow-up study from the beginning of haemodialysis.	石井秀樹	循環器内科
81	Am J Cardiol.	Relation between estimated glomerular filtration rate and composition of coronary arterial atherosclerotic plaques.	早野真司	循環器内科
82	Am J Hypertens.	Nifedipine ameliorates ischemia-induced revascularization in diet-induced obese mice.	柴田玲	循環器内科
83	Eur J Cardiothorac Surg.	A giant pseudoaneurysm of the sinus of Valsalva with pulmonary artery obstruction.	室原豊明	循環器内科
84	Eur Radiol.	Diagnostic usefulness of the oedema-infarct ratio to differentiate acute from chronic myocardial damage using magnetic resonance imaging.	鈴木進	循環器内科
85	Heart Vessels.	Relation of plasma catecholamine levels with pulse wave velocity in hypertensive patients compared with normotensive subjects.	室原豊明	循環器内科
86	Sleep Breath.	Continuous positive airway pressure intolerance associated with elevated nasal resistance is possible mechanism of complex sleep apnea syndrome.	室原豊明	循環器内科
87	Int J Cardiol.	Association between cardiopulmonary exercise and dobutamine stress testing in ambulatory patients with idiopathic dilated cardiomyopathy: a comparison with peak VO_2 and VE/VCO_2 slope.	室原豊明	循環器内科
88	Int J Cardiol.	Association of cardiorespiratory fitness with characteristics of coronary plaque: assessment using integrated backscatter intravascular ultrasound and optical coherence tomography.	吉川大治	循環器内科
89	Pancreas	Malignant Transformation of Branch Duct-Type Intraductal Papillary Mucinous Neoplasms of the Pancreas Based on Contrast-Enhanced Endoscopic Ultrasonography Morphological Changes: Focus on Malignant Transformation of Intraductal Papillary Mucinous Neoplasm Itself.	大野 栄三郎	消化器内科
90	PLoS ONE	Programmed Chemotherapy for Patients with Metastatic Unresectable Gastric Cancer.	安藤 貴文	消化器内科
91	World J Gastroenterol	Endoscopic ultrasound-guided fine needle aspiration in the differentiation of type 1 and type 2 autoimmune pancreatitis.	伊藤 彰浩	消化器内科
92	J Gastroenterol Hepatol	Peripancreatic vascular involvements of autoimmune pancreatitis.	伊藤 彰浩	消化器内科
93	Endoscopy	Endoscopic diagnosis of follicular lymphoma with small bowel involvement using video capsule endoscopy and double-balloon endoscopy: a Case Series.	中村 正直	消化器内科
94	Annals of Surgery	Preoperative endoscopic nasobiliary drainage in 164 consecutive patients with suspected perihilar cholangiocarcinoma: a retrospective study of efficacy and risk factors related to complications.	川嶋 啓揮	消化器内科
95	Respiratory Investigation	Febrile complications after endobronchial ultrasound-guided transbronchial needle aspiration for intra-pulmonary mass lesions of lung cancer -a series of 3cases	Oguri T.	呼吸器内科

96	Interact Cardiovasc Thorac Surg.	Inspiratory capacity as a preoperative assessment of patients undergoing thoracic surgery.	Matsuo M.	呼吸器内科
97	Respirology.	Aqueous fraction of Sauropus androgynus might be responsible for bronchiolitis obliterans.	Hashimoto I.	呼吸器内科
98	Development	In vitro organogenesis in three dimensions: self-organising stem cells.	Suga H	糖尿病・内分泌内科
99	Xenotransplantation	Production of cloned pigs expressing human thrombomodulin in endothelial cells.	Maruyama Shoichi	腎臓内科
100	Clin Exp Nephrol	ANCA-associated systemic vasculitis in Japan: clinical features and prognostic changes.	Matsuo Seiichi	腎臓内科
101	Am J Physiol Renal Physiol	Membrane complement regulators protect against fibrin exudation increases in a severe peritoneal inflammation model in rats.	Mizuno Masashi, Ito Yasuhiko, Mizuno Tomohiro, Suzuki	腎臓内科
102	Clin Exp Nephrol	Performance of the Japanese GFR equation in potential kidney donors.	Yasuda Yoshinari, Imai Enyu, Matsuo Seiichi	腎臓内科
103	Kidney int	Transforming growth factor- β induces vascular endothelial growth factor-C expression leading to lymphangiogenesis in rat unilateral ureteral obstruction.	Suzuki Yasuhiro, Ito Yasuhiko, Mizuno Masashi, Kinashi Hiroshi, Sawai Akiho, Mizuno Tomohiro, Maruyama Shoichi, Imai Enyu, Matsuo Seiichi	腎臓内科
104	Circ J	Percutaneous Coronary Intervention With Bare Metal Stent vs. Drug-Eluting Stent in Hemodialysis Patients.	Yasuda Ypshinari, Maruyama Shoichi, Matsuo Seiichi	腎臓内科
105	Clin Exp Nephrol	A rare case of acute kidney injury associated with autoimmune hemolytic anemia and thrombocytopenia after long-term usage of oxaliplatin.	Ito Isao, Ito Yasuhiko, Mizuno Masashi, Suzuki Yasuhiro, Yasuda Kaoru, Ozaki Takenori, Kosugi Tomoki, Yasuda Yoshinari, Sato Waichi, Tsuboi Naotake, Maruyama Shoichi, Imai Enyu, Matsuo Seiichi	腎臓内科
106	J Am Soc Nephrol	microRNA-Induced IgA Nephropathy.	Imai Enyu, Maruyama Shoichi	腎臓内科
107	Kidney Int	Ethnic factors of the glomerular filtration rate estimating equation.	Yasuda Yoshinari, Imai Enyu	腎臓内科
108	Age	Variations of the angiotensin II type 1 receptor gene are associated with extreme human longevity.	Imai Enyu	腎臓内科
109	J Nephrol	A histologic classification of IgA nephropathy for predicting long-term prognosis: emphasis on end-stage renal disease.	Matsuo Seiichi	腎臓内科

110	Clin Exp Nephrol	Complete remission within 2 years predicts a good prognosis after methylprednisolone pulse therapy in patients with IgA nephropathy.	Yasuda Yoshinari, Tsuboi Naotake, Sato Waichi, Imai Enyu, Matsuo Seiichi, Maruyama Ssoichi	腎臓内科
111	Cytotherapy	Autologous cell therapy for cisplatin-induced acute kidney injury by using non-expanded adipose tissue-derived cells.	Yasuda Kaoru, Ozaki Takenori, Ito Yasuhiko, Matsuo Seiichi, Maruyama Shoichi	腎臓内科
112	Am J Nephrol	Combined Values of Serum Albumin, C-Reactive Protein and Body Mass Index at Dialysis Initiation Accurately Predicts Long-Term Mortality.	Ito Yasuhiko, Mizuno Masashi, Suzuki Yasuhiro, Maruyama Sshoichi, Imai Enyu, Matsuo Seiichi	腎臓内科
113	J Clin Pharm Ther	Renal impairment after laparoscopic radical nephrectomy affects hypoglycemic therapy.	Tomohiro Mizuno, Yasuhiro Suzuki, Masashi Mizuno, Yasuhiko Ito	腎臓内科
114	Jpn J Clin Oncol	Short-term administration of diclofenac sodium affects renal function after laparoscopic radical nephrectomy in elderly patients.	Mizuno Tomohiro, Suzuki Yasuhiro, Mizuno Masashi, Ito Yasuhiko	腎臓内科
115	Am J Kidney Dis	GFR Estimation Using Standardized Serum Cystatin C in Japan.	Imai Enyu, Yasuda Yoshinari, Matsuo Seiichi	腎臓内科
116	Clin Exp Nephrol	Distribution of hydrogen sulfide (H ₂ S)-producing enzymes and the roles of the H ₂ S donor sodium hydrosulfide in diabetic nephropathy.	Sato Waichi, Kosugi Tomoki, Kojima Hiroshi, Maruyama Sshoichi, Imai Enyu, Matsuo Seiichi	腎臓内科
117	Oncology	KDIGO (Kidney Disease: Improving Global Outcomes) Criteria Could Be a Useful Outcome Predictor of Cisplatin-Induced Acute Kidney Injury.	Mizuno T, Sato W, Shinjo H, Imai E	腎臓内科
118	Nephrol Dial Transplant	Asymptomatic diverticulosis identified by computed tomography is not a risk factor for enteric peritonitis.	Toda Susumu, Ito Yasuhiko, Mizuno Masahi, Suzuki Yasuhiro, Ito Isao, Hiramatsu Hideki, Ozaki Takenori, Tsuboi Naotake, Sato Waichi, Maruyama Sshoichi, Imai Enyu, Matsuo Seiichi	腎臓内科
119	Blood	Endocytosis of soluble immune complexes leads to their clearance by Fc γ RIIIB but induces neutrophil extracellular traps via Fc γ RIIA in vivo.	Tsuboi Naotake	腎臓内科
120	J Immunol	Human Lupus Serum Induces Neutrophil-Mediated Organ Damage in Mice That Is Enabled by Mac-1 Deficiency.	Tsuboi Naotake	腎臓内科

121	J Immunol	Endothelial CD47 Promotes Vascular Endothelial-Cadherin Tyrosine Phosphorylation and Participates in T Cell Recruitment at Sites of Inflammation In Vivo.	Tsuboi Naotake	腎臓内科
122	Mar Drugs.	Exploiting the Nephrotoxic Effects of Venom from the Sea Anemone, <i>Phyllodiscus semoni</i> , to Create a Hemolytic Uremic Syndrome Model in the Rat.	Mizuno Masashi, Ito Yasuhiko	腎臓内科
123	Clin Exp Nephrol	Renal disease in the elderly and the very elderly Japanese: analysis of the Japan Renal Biopsy Registry (J-RBR).	Matsuo Seiichi	腎臓内科
124	Anal Bioanal Chem	Metabolic profiling reveals new serum biomarkers for differentiating diabetic nephropathy.	Akiyama Shin-ichi, Sato Waichi, Maruyama Sshoichi, Matsuo Seiichi	腎臓内科
125	Cell Transplant	Low serum cultured adipose tissue-derived stromal cells ameliorate acute kidney injury in rats.	Katsuno Takayuki, Ozaki Takenori, Furuhashi Kazuhiro, Kim Hangsoo, Yasuda Kaoru, Sato Wichi, Tsuboi Naotake, Mizuno Masashi, Ito Yasuhiko, Imai Enyu, Matsuo Seiichi, Maruyama Sshoichi	腎臓内科
126	Nephron Extra	DNA hypermethylation and inflammatory markers in incident Japanese dialysis patients.	Kato Sawako, Yasuda Yoshinari, Maruyama Soichi	腎臓内科
127	P Natl Acad Sci USA	Opposing effects of fructokinase C and A isoforms on fructose-induced metabolic syndrome in mice.	Kosugi Tomoki, Maruyama Shoichi	腎臓内科
128	Am J Kidney Dis	A Decade After the KDOQI CKD Guidelines: A Perspective From Japan.	Imai Enyu, Yasuda Yoshinari, Matsuo Seiichi	腎臓内科
129	Clin Exp Nephrol	Performance of GFR equations in Japanese subjects.	Imai Enyu, Yasuda Yoshinari, Matsuo Seiichi	腎臓内科
130	Oncology	Pharmacokinetic study of S-1 in patients in whom inulin clearance was measured.	Yasuda Yoshinari	腎臓内科
131	Diabetologia	Impact of diabetes and glycaemic control on peripheral artery disease in Japanese patients with end-stage renal disease: long-term follow-up study from the beginning of haemodialysis.	Yasuda Yoshinari, Maruyama Shoichi, Matsuo Seiichi	腎臓内科
132	Nephron Extra	Effects of carperitide on contrast-induced acute kidney injury with a minimum volume of contrast in chronic kidney disease patients.	Imai Enyu, Yasuda Yoshinari, Matsuo Seiichi	腎臓内科
133	Clin Exp Nephrol	Clinical findings on ANCA-associated renal vasculitis from the Japan RPGN registry obtained via a questionnaire survey.	Matsuo Seiichi	腎臓内科
134	Clin J Am Soc Nephrol	Clinical Correlates of Ambulatory BP Monitoring among Patients with CKD.	Imai Enyu, Matsuo Seiichi	腎臓内科
135	Clin Exp Nephrol	Risk factors for increased left ventricular hypertrophy in patients with chronic kidney disease.	Imai Enyu, Matsuo Seiichi	腎臓内科

136	Am J Pathol	Deficiency of growth factor midkine exacerbates necrotizing glomerular injuries in progressive glomerulonephritis.	Kojima Hiroshi, Kosugi Tomoki, Sato Waichi, Sato Yuka, Maeda Kayaho, Kato Noritoshi, Inaba Sinichiro, Tsuboi Notake, Matsuo Seiichi, Maruyama Shoichi	腎臓内科
137	Am J Kidney Dis	Association of cardiac valvular calcifications and C-reactive protein with cardiovascular mortality in incident hemodialysis patients: a Japanese cohort study.	Ito Yasuhiko, Yasuda Kaoru, Maruyama Shoichi, Matsuo Seiichi	腎臓内科
138	J Biol Chem	Multi-specificity of IgM antibodies raised against advanced glycation end products: Involvement of electronegative potential of antigens.	Maruyama Sshoichi	腎臓内科
139	J Am Soc Nephrol	Serum-Starved Adipose-Derived Stromal Cells Ameliorate Crescentic GN by Promoting Immunoregulatory Macrophages.	Furuhashi Kazuhiro, Tsuboi Notake, Shimizu Asuka, Katsuno Takayuki, Kim Hangsoo, Ozaki Takenori, Imai Enyu, Matsuo Seiichi, Maruyama Sshoichi	腎臓内科
140	Journal of Hepato-Biliary-Pacréatic Sciences	Diagnostic ability of MDGT to assess right hepatic artery invasion by perihilar cholangiocarcinoma with left-sided predominance.	深見保之	腫瘍外科
141	Journal of Hepato-Biliary-Pacréatic Sciences	Standard versus extended lymphadenectomy in radical pancreatoduodenectomy for ductal adenocarcinoma of the head of the pancreas: long-term results of a Japanese multicenter randomized controlled trial.	榑野正人	腫瘍外科
142	Japanese Journal Clinical Oncology	Locally recurrent rectal cancer successfully treated by total pelvic exenteration with combined ischiopubic rami resection: report of a case.	上原圭介	腫瘍外科
143	Journal of Proteomics	Macrophage-capping protein as a tissue biomarker for prediction of response to gemcitabine treatment and prognosis in cholangiocarcinoma.	諸藤教彰	腫瘍外科
144	Annals of Surgery	Clinical significance of left trisectionectomy for perihilar cholangiocarcinoma: an appraisal and comparison with left hepatectomy.	夏目誠治	腫瘍外科
145	Digestive Surgery	Portal vein embolization before extended hepatectomy for biliary cancer: current technique and review of 494 consecutive embolizations.	江畑智希	腫瘍外科
146	Journal of Surgical Research	Adipose tissue-derived mesenchymal stem cell transplantation promotes hepatic regeneration after hepatic ischemia-reperfusion and subsequent hepatectomy in rats.	関 崇	腫瘍外科
147	British Journal of Surgery	Real-time monitoring of liver damage during experimental ischemia-reperfusion using a nitric oxide sensor.	中川陽史	腫瘍外科
148	International Journal of Proteomics	Seven-signal proteomic signature for detection of operable pancreatic ductal adenocarcinoma and their discrimination from autoimmune pancreatitis.	横山幸浩	腫瘍外科
149	Annals of Surgery	Hepatopancreatoduodenectomy for cholangiocarcinoma: a single-center review of 85 consecutive patients.	江畑智希	腫瘍外科
150	Journal of Gastroenterology	Perihilar colangiocarcinoma: a surgeon's viewpoint on current topics.	榑野正人	腫瘍外科
151	Journal of Hepato-Biliary-Pacréatic Sciences	Recent advances in cancer stem cell research for cholangiocarcinoma.	國料俊男	腫瘍外科
152	Archives of Surgery	Increased von Willebrand Factor to ADAMTS13 ratio as a predictor of thrombotic complications following a major hepatectomy.	小林真一郎	腫瘍外科
153	Blumgart's Surgery of the Liver, Biliary tract, and Pancreas, 5th edition	Cancer of the bile ducts: perihilar cholangiocarcinoma with emphasis on presurgical management (Chapter 50C)	江畑智希	腫瘍外科
154	Eur J Vasc Endovasc Surg	Cilostazol stimulates revascularisation in response to ischaemia via an eNOS-dependent mechanism.	Komori Kimihiro	血管外科

155	Surg Today	Cost disparity between open repair and endovascular aneurysm repair for abdominal aortic aneurysm: a single-institute experience in Japan.	Morimae Hirohiko	血管外科
156	Br J Pharmacol	Characteristics of the actions by which 5-hydroxytryptamine affects electrical and mechanical activities in rabbit jugular vein graft.	Maekawa Takashi	血管外科
157	Int J Med Robot	In vitro three-dimensional aortic vasculature modeling based on sensor fusion between intravascular ultrasound and magnetic tracker.	Komori Kimihiro	血管外科
158	Annals of Vascular Diseases	Clopidogrel for Atherothrombotic Event Management in Patients with Peripheral Arterial Disease (COOPER) Study: Safety and Efficacy of Clopidogrel versus Ticlopidine in Japanese Patients.	Komori Kimihiro	血管外科
159	Annals of Vascular Surgery	Three-Dimensional Workstation is Useful for Measuring the Correct Size of Abdominal Aortic Aneurysm Diameters.	Ihara Tsutomu	血管外科
160	Gastric Cancer	Single-institute prospective trial of laparoscopy-assisted distal gastrectomy with systemic lymph node dissection for early gastric carcinoma.	小寺 泰弘	消化器外科2
161	Cancer Gene Therapy	Antitumor efficacy of oncolytic herpes simplex virus adsorbed onto antigen-specific lymphocytes.	粕谷 英樹	消化器外科2
162	SURGERY	Classification of the celiac axis stenosis owing to median arcuate ligament compression, based on severity of the stenosis with subsequent proposals for management during pancreatoduodenectomy	藤井 努	消化器外科2
163	Cancer Gene Therapy	Impact of novel oncolytic virus HF10 on cellular components of the tumor microenvironment in patients with recurrent breast cancer	粕谷 英樹	消化器外科2
164	Gastric Cancer	Long-term follow up of patients who were positive for peritoneal lavage cytology: final report from the CCOG0301 study.	小寺 泰弘	消化器外科2
165	Hepatogastroenterology	Combination of the Tumor Angiogenesis Inhibitor Bevacizumab and Intratumoral Oncolytic Herpes Virus Injections as a Treatment Strategy for Human Gastric Cancers.	粕谷 英樹	消化器外科2
166	Pancreas	Risk factors for hepatic steatosis after pancreatotomy: a retrospective observational cohort study of the importance of nutritional management.	杉本 博行	消化器外科2
167	Cancer Chemotherapy and Pharmacology	The Efficacy and safety of bevacizumab beyond first progression in patients treated with first-line mFOLFOX6 followed by second-line FOLFIRI in advanced colorectal cancer: a multicenter, single-arm, phase II trial (CCOG-0801).	中山 吾郎	消化器外科2
168	World Journal of Surgery	Anthoracic pedicled jejunum reconstruction with the supercharge technique for esophageal cancer.	岩田 直樹	消化器外科2
169	Cancer Letters	Phosphorylation of 4E-BP1 predicts sensitivity to everolimus in gastric cancer cells.	西 鉄生	消化器外科2
170	Pancreas	Aggressive Surgery for Borderline Resectable Pancreatic Cancer: Evaluation of National Comprehensive Cancer Network Guidelines.	山田 豪	消化器外科2
171	現代医学	Stage IV 胃癌に対する根治手術	小寺 泰弘	消化器外科2
172	SURGERY FRONTIER	腹膜播種病変に対する腹腔内化学療法—臨床における効果—	小寺 泰弘	消化器外科2
173	日本消化器外科学会雑誌	腹膜播種陽性胃癌に対するS-1+パクリタキセル経静脈-腹腔内併用療法の経験	神野 敏美	消化器外科2
174	日本消化器外科学会雑誌	術前画像と術後病理組織像に乖離がみられた膵癌術前化学放射線療法の3例	末永 雅也	消化器外科2
175	Transplant Immunology	Impact of glutathione S-transferase T1 gene polymorphisms on acute cellular rejection in living donor liver transplantation	亀井秀弥	移植外科
176	Breast Cancer	Phase I/II study of intraoperative radiotherapy for early breast cancer in Japan.	菊森 豊根	乳腺内分泌外科
177	Cancer Gene Ther.	Impact of novel oncolytic virus HF10 on cellular components of the tumor microenvironment in patients with recurrent breast cancer.	菊森 豊根	乳腺内分泌外科
178	日本臨床	【乳癌(第2版)-基礎と臨床の最新研究動向-】乳癌の治療戦略 放射線療法 早期乳癌に対する乳房温存術中照射	佐藤 成憲	乳腺内分泌外科
179	日整会誌	≪第84回日本整形外科学会学術総会 シンポジウム:RA生物学的製剤治療の最前線 -寛解を目指して-≫RA治療の変革と整形外科医の役割 -日本におけるtreat to targetとtight controlの実践-	石黒直樹	整形外科
180	日整会誌	日常診療に生かす変形性膝関節症診療ガイドライン	石黒直樹	整形外科
181	日整会誌	軟骨組織細胞外マトリックスとしてのヒアルロン酸	石黒直樹	整形外科

182	J Arthroplasty	Polyethylene liner scratch following revision hip arthroplasty performed after ceramic fracture –A case report-	Yukiharu Hasegawa, Puyi Sheng, Toshiya Kanoh, Taisuke Seki, Atsushi Matsuoka	整形外科
183	J Arthroplasty	Total hip arthroplasty in unreduced congenital dislocation.	Yukiharu Hasegawa, Tetsuo Masui, Toshiya Kanoh, Taisuke Seki, Atsushi Matsuoka	整形外科
184	J Orthp Sci	A pilot project for Japan Arthroplasty Register.	Akiyama H, Hoshino A, Iida H, Shindo H, Takakura Y, Miura H, Yamamoto K, Yoshiya S, Hasegawa Y, Shimamura T, Kurosaka M, Otsuka H, Kawanabe K, Kawate K, Hrada Y, Nakamura T.	整形外科
185	J Orthp Sci	a patient-based evaluation tool for hip joint disease. The subcommittee on hip disease evaluation of the clinical outcome committee of Japanese Orthopaedic Association.	Matsumoto T, Kaneuji A, Sugiyama H, Akiyama H, Atusmi T, Ishii M, Izumi K, Ichiseki T, Ito H, Okawa T, Ohzono K, Otsuka H, Kishida S, Kobayashi S, Swaguchi T, Sugano N, Nakajima I, Nakamura S, Hasegawa Y, Fukida K, Fujii G, Mawatari T, Mori S, Yasunaga Y, Yamaguchi M	整形外科
186	J Orthp Sci	The reference values of the physical performance tests for locomotive syndrome	Akio Muramoto, Shiro Imagama, Yukiharu Hasegawa , Zenya Ito, Kenichi Hirano, Naoki Ishiguro	整形外科
187	J Orthp Sci	Impact of spinal imbalance and back muscle strength on locomotive syndrome in community-living elderly people.	Kenichi Hirano, Shiro Imagama, Yukiharu Hasegawa, Norimitsu Wakao, Akio Muramoto, Naoki Ishiguro	整形外科

188	Orthopedics	Effect of back muscle strength and sagittal spinal imbalance on locomotive syndrome in Japanese men	Kenichi Hirano, Shiro Imagama, Yukiharu Hasegawa, Norimitsu Wakao, Akio Muramoto, Naoki Ishiguro	整形外科
189	日本人工関節学会誌	人工股関節置換術における臼蓋カップ設置角の左右差	加納稔也、長谷川幸治、関泰輔、松岡篤史、池内一磨、石黒直樹、河邊清治、坪井真幸	整形外科
190	日本人工関節学会誌	両側一期的人工股関節置換術に対する周術期評価とその対応	関泰輔、長谷川幸治、加納稔也、松岡篤史、石黒直樹	整形外科
191	人間環境研究	地域高齢者の転倒自己効力感と身体機能及び認知機能との関連	藤原和美、長谷川幸治、松田宣子、岩原昭彦、伊藤恵美、永田直子、八田武敏、八田純子、堀田千絵、前馬理恵、八田武志	整形外科
192	J Clin Oncol.	Is it possible to identify clinically useful prognostic groups for patients with desmoid tumors?	西田 佳弘	整形外科
193	Int J Cancer.	Versican V1 isoform regulates cell-associated matrix formation and cell behavior differentially from aggrecan in Swarm rat chondrosarcoma cells.	西田 佳弘	整形外科
194	J Pediatr Hematol Oncol.	Osteochondroma with metaphyseal abnormalities after total body irradiation followed by stem cell transplantation.	西田 佳弘	整形外科
195	Clin Rheumatol.	Midterm outcome of risedronate therapy for patients with Paget's disease of bone in the central part of Japan.	西田 佳弘	整形外科
196	日本整形外科学会雑誌	軟部肉腫の治療成績はどこまで改善したか 悪性末梢神経鞘腫瘍の画像診断・治療・予後関連因子	西田 佳弘	整形外科
197	小児内科	小児疾患の診断治療基準 運動器疾患 軟骨無形成症.	鬼頭浩史	整形外科
198	現代医学	培養骨髄細胞移植を併用した骨延長術.	鬼頭浩史	整形外科
199	整形外科	(連載)X線診断Q&A	小嶋俊久	整形外科
200	日本臨床	特集:最新の疾患バイオマーカー研究 II 疾患バイオマーカーの基礎研究 その他の疾患バイオマーカーの基礎研究 骨関節疾患	小嶋俊久	整形外科
201	正しい生物学的製剤の使い方【関節リウマチ】	総論15生物学的製剤使用中における手術の注意点とは?	小嶋俊久	整形外科
202	リウマチ科	(特集)RAの新分類基準の時代におけるリウマチ性疾患の鑑別【変形性関節症と高齢発症RAの鑑別】	小嶋俊久	整形外科
203	Mod Rheumatol.	Monitoring C-reactive protein levels to predict favourable clinical outcomes from tocilizumab treatment in patients with rheumatoid arthritis.	小嶋俊久	整形外科
204	リウマチ科	(特集)関節リウマチ治療における生物学的製剤治療-薬剤中止寛解の可能性を中心にー【バイオフリー寛解がいいのか、長期継続がいいのかー現在の治療成績から考えるー】	小嶋俊久	整形外科
205	Mod Rheumatol.	Early aggressive intervention with tocilizumab for rheumatoid arthritis increases remission rate defined using a Boolean approach in clinical practice.	小嶋俊久	整形外科
206	Mod Rheumatol.	Study protocol of a multicenter registry of patients with rheumatoid arthritis starting biologic therapy in Japan: Tsurumi Biologics Communication Registry (TBCR) study.	小嶋俊久	整形外科
207	CLINICAL CALCIUM	特集関節リウマチにおける骨・軟骨病変とその治療 2.関節リウマチの骨・軟骨破壊に対する外科治療 2)軟骨移植	酒井忠博	整形外科
208	JOSKAS	MPFL再建+脛骨粗面移行術後の膝蓋骨高に関するX線学的検討ー治療成績評価における各種計測法の違いー	酒井忠博	整形外科
209	肩関節	骨形成不全症に合併した反復性肩関節脱臼の1例	酒井忠博	整形外科
210	JOSKAS	反復性膝蓋骨脱臼患者における手術前後の膝蓋骨高に関するX線学的検討	酒井忠博	整形外科
211	JOSKAS	膝軟部肉腫広範切除術後に膝蓋腱および外側支持機構の再建を行った1例	酒井忠博	整形外科
212	J Surg Oncol.	Clinicopathological prognostic factors of superficial non-small round cell soft tissue sarcomas.	筑紫聡	小児集中治療学寄附講座

213	JOSKAS	膝蓋骨不安定患者と正常人のTT-TG値の比較検討	平岩英樹	整形外科
214	肩関節	肩関節不安定症におけるLoad & shiftと肩甲関節窩骨欠損の関係	平岩英樹	整形外科
215	日本人工関節学会誌	人工膝関節置換術後における血栓塞栓予防のためのエノキサパリンの使用	平岩英樹	整形外科
216	JOSKAS	十字靭帯再建用ガイドシステムBullseyeを用いた解剖学的二重束前十字靭帯再建術の小経験	平岩英樹	整形外科
217	Mod Rheumatol.	Clinical efficacy of abatacept in Japanese rheumatoid arthritis patients.	高橋伸典	整形外科
218	J Pediatr Orthop B	Chondroblastoma of the femoral neck as a cause of hip synovitis.	金子浩史	障害児(者)医療学寄附講座
219	Pediatr Int	Isolated bifid rib: Clinical and radiological findings in children.	金子浩史	障害児(者)医療学寄附講座
220	日小整誌	1歳6ヶ月以降に診断された股関節脱臼に対する治療成績.	金子浩史	障害児(者)医療学寄附講座
221	骨系統疾患研究会記録集	SOX9遺伝子に変異を認めたsmall patella syndromeの非定型例.	金子浩史	障害児(者)医療学寄附講座
222	Eur Spine J	Influence of lumbar kyphosis and back muscle strength on the symptoms of gastroesophageal reflux disease in middle-aged and elderly people.	今釜史郎	整形外科
223	J Orthop Sci	Treatment for primary spinal atypical teratoid/rhabdoid tumor.	今釜史郎	整形外科
224	Eur Spine J	Kyphoscoliosis associated with congenital neuromuscular disease with uniform type 1 fibers.	今釜史郎	整形外科
225	臨床整形外科	脊椎脊髓手術の医療安全 胸椎後縦靭帯骨化症に対する後方除圧矯正固定術 術後麻痺回避のポイントと後方進入脊髓前方除圧術	今釜史郎	整形外科
226	臨床整形外科	重度後縦靭帯骨化症に対する術式選択と合併症 胸椎 胸椎後縦靭帯骨化症に対する一期の後方除圧矯正固定術の	今釜史郎	整形外科
227	現代医学	いかに治療すべきか 腰部脊柱管狭窄症の病態と治療	今釜史郎	整形外科
228	J Neurosurg Spine	A new criterion for the alarm point for compound muscle action potentials.	伊藤全哉	整形外科
229	脊椎機能診断学	胸椎後縦靭帯骨化症(OPLL)手術におけるCMAPの有用性	伊藤全哉	整形外科
230	Journal of Spine Research	腰部脊柱管狭窄症患者における腰痛性間欠跛行	伊藤全哉	整形外科
231	Yonsei Med J	Single-stage removal of thoracic dumbbell tumors from a posterior approach only with costotransversectomy.	安藤圭	整形外科
232	Nagoya J. Med. Sci.	SURFACE MARKERS AND GENE EXPRESSION TO CHARACTERIZE THE DIFFERENTIATION OF MONOLAYER EXPANDED HUMAN ARTICULAR CHONDROCYTES	濱田恭	整形外科
233	JOSKAS	異常可動性外側半月板の鏡視下縫合術後に外側半月板断裂を起こした1例	濱田恭	整形外科
234	日本人工関節学会誌	ポリオ麻痺後の左外反反張膝と右変形股関節症の合併例に対してTKAとTHAを一期的に施行した1例	濱田恭	整形外科
235	JOSKAS	当院での解剖学的後十字靭帯二重束再建術における骨孔位置の検討	濱田恭	整形外科
236	中部リウマチ	Infliximabの2次無効症例に対する投与方法の工夫	舟橋康治	整形外科
237	中部リウマチ	慢性腎不全血液維持透析中の関節リウマチ患者に対して Mizoribineの間歇投与が奏功した一例	舟橋康治	整形外科
238	中部リウマチ	乾癬性関節炎症例に対する3例のAdalimumabの使用経験	舟橋康治	整形外科
239	日本整形外科超音波研究会会誌	CRP陰性の関節リウマチ症例 に対する関節超音波所見	舟橋康治	整形外科
240	Mol Syndromol	Novel compound heterozygous mutations in the cathepsin K gene in Japanese female siblings with pyknodysostosis.	松下雅樹	整形外科
241	骨系統疾患研究会記録集	新規のカテプシンK遺伝子変異を示したpyknodysostosisの姉妹例	松下雅樹	整形外科
242	ISRN Orthop	The biomechanical effect of the sensomotor insole on a pediatric intoeing gait.	馬淵晃好	整形外科
243	Biochem Biophys Res Commun.	Hyaluronan inhibits TLR-4 dependent cathepsin K and matrix metalloproteinase 1 expression in human fibroblasts.	平原慎也	整形外科
244	Neurosci Lett	CD44 expression in astrocytes and microglia is associated with ALS progression in a mouse model.	松本智宏	整形外科
245	Spine	The cutoff amplitude of transcranial motor-evoked potentials for predicting postoperative motor deficits in thoracic spine surgery.	村本明生	整形外科
246	J Orthop Sci	Physical performance tests are useful for evaluating and monitoring the severity of locomotive syndrome.	村本明生	整形外科
247	Eur Spine J	Prediction of lower limb functional recovery after laminoplasty for cervical myelopathy: focusing on the 10-s step test.	中島宏彰	整形外科
248	J Neurosurg Spine	Multivariate analysis of C-5 palsy incidence after cervical posterior fusion with instrumentation.	中島宏彰	整形外科

249	Eur Spine J	Risk factors for a poor outcome following surgical treatment of cervical spondylotic amyotrophy: a multicenter study.	田内亮支	整形外科
250	Neurosci Lett	ADAMTS-13 is produced by glial cells and upregulated after spinal cord injury.	田内亮支	整形外科
251	Eur Spine J	Complications and outcomes of posterior fusion in children with atlantoaxial instability.	田内亮支	整形外科
252	J Neuroinflammation	The endogenous proteoglycan-degrading enzyme ADAMTS-4 promotes functional recovery after spinal cord injury.	田内亮支	整形外科
253	脊髓機能診断学	胸椎手術における下肢筋ごとのBr(E)-MsEP特性	村本明生	整形外科
254	脊髓機能診断学	胸椎手術における術後麻痺とBr(E)-MsEPの振幅の絶対値	村本明生	整形外科
255	脊髓機能診断学	術中脊髓モニタリングにおけるanal電極の意義	八木秀樹	整形外科
256	脊髓機能診断学	術中Br-MsEPの変化と意義	新城龍一	整形外科
257	東海脊椎外科	脊柱管内に発生したepidermoid cystの1例	新城龍一	整形外科
258	東海脊椎外科	脊髓髄内外に局在した頸椎神経鞘腫の1例	鵜飼淳一	整形外科
259	Cell Death Dis	Minocycline selectively inhibits M1 polarization of microglia.	小林和克	整形外科
260	Biochem Biophys Res Commun.	Role of S100A12 in the pathogenesis of osteoarthritis.	中島基成	整形外科
261	JOSKAS	膝伸展位矢状面アライメント評価における前十字靭帯再建術前後および麻酔導入前後での比較	中島基成	整形外科
262	Arthritis Res Ther.	MicroRNA-125b regulates the expression of aggrecanase-1 (ADAMTS-4) in human osteoarthritic chondrocytes.	松川哲也	整形外科
263	Microsurgery	A new nerve coaptation technique using a biodegradable honeycomb-patterned film.	Okui N, Yamamoto M, Fukuhira Y, Kaneko H, Hirata H.	手の外科
264	Qual Life Res	Favorable effects of explanatory illustrations attached to a self-administered questionnaire for upper extremity disorders.	Kurimoto S, Yamamoto M, Shinohara T, Tatebe M, Katsuyuki I, Hirata H.	手の外科
265	Acta Orthop Belg.	Results of ulnar shortening osteotomy for ulnocarpal abutment after malunited distal radius fracture.	Tatebe M, Shinohara T, Okui N, Yamamoto M, Imaeda T, Hirata H.	手の外科
266	J Hand Surg Am.	Clinical, radiographic, and arthroscopic outcomes after ulnar shortening osteotomy: a long-term follow-up study.	Tatebe M, Shinohara T, Okui N, Yamamoto M, Hirata H, Imaeda T.	手の外科
267	Acta Orthop Belg.	Residual wrist pain after volar locking plate fixation of distal radius fractures.	Kurimoto S, Tatebe M, Shinohara T, Arai T, Hirata H.	手の外科
268	Arthrosc Tech	Sonography-assisted arthroscopic resection of volar wrist Ganglia: a new technique.	Yamamoto M, Kurimoto S, Okui N, Tatebe M, Shinohara T, Hirata H.	手の外科
269	Surg Radiol Anat	Arthroscopic lunate morphology and wrist disorders.	Tatebe M, Shinohara T, Okui N, Yamamoto M, Kurimoto S, Hirata H.	手の外科
270	J Hand Surg Am.	Arthroscopically assisted repair of triangular fibrocartilage complex foveal tears.	Shinohara T, Tatebe M, Okui N, Yamamoto M, Kurimoto S, Hirata H.	手の外科

271	PLoS One	Targeting anti-inflammatory treatment can ameliorate injury-induced neuropathic pain.	Iwatsuki K, Arai T, Ota H, Kato S, Natsume T, Kurimoto S, Yamamoto M, Hirata H	手の外科
272	Nagoya J Med Sci	A surface-based hemangioma of the radius which posed radiological diagnostic difficulties.	Shinohara T, Tatebe M, Yamamoto M, Kurimoto S, Hirata H.	手の外科
273	Nagoya J Med Sci	Stabilizing incomplete reduction of the radial head using a hinged splint: conservative treatment for a Monteggia equivalent lesion.	Shinohara T, Horii E, Tatebe M, Yamamoto M, Kurimoto S, Hirata H.	手の外科
274	J Hand Surg Eur Vol	The impact of lunate morphology on Kienbock's disease.	Tatebe M, Imaeda T, Hirata H.	手の外科
275	ペインクリニック	【整形外科関連疾患での慢性的痛み】手の変形性関節症	平田 仁	手の外科
276	日本手外科学会雑誌	橈骨遠位端骨折に対する掌側ロッキングプレート固定術後合併症の検討	澤田 英良, 大西 哲朗, 篠原 孝明, 平田 仁	手の外科
277	Bone Joint Nerve	【手の外科-最新の話題-】(Part2)臨床 治療 デュブイトレン拘縮に対するコラゲナーゼ注射治療	山本美知郎, 平田 仁	手の外科
278	日本手外科学会雑誌	橈骨遠位端骨折に対する掌側ロッキングプレート間の治療成績比較	三竹 辰徳, 中尾 悦宏, 中村 夢吾, 倉橋 俊和, 篠原 孝明, 平田 仁	手の外科
279	日本手外科学会雑誌	橈骨遠位端骨折に対する掌側ロッキングプレート固定における初期転位と治療成績の検討	近藤 高弘, 牧野 仁美, 篠原 孝明, 平田 仁, 鈴木 正孝	手の外科
280	Pediatr Res	Amniotic lamellar body counts and congenital diaphragmatic hernia in humans and in a rat model	渡辺百合子	産科婦人科
281	Surgical Science	Patterns of Recurrence and Their Significance in Patients with Endometrial carcinoma~For Improved Follow-up after Initial Treatment~	内海 史	産科婦人科
282	Hum Pathol	Expression of Twist Enhances Risk of Poor Oncologic Outcome in Stage Ib-II Cervical Carcinoma Patients with Lymphovascular Space Involvement	梶山広明	産科婦人科
283	Surgical Science.	Prognostic Impact of Carcinoembryonic Antigen(CEA)in Locally Advanced Cervical Cancer Treated with Concurrent Chemoradiotherapy	柴田清住	産科婦人科
284	Arch Gynecol Obstet	Successful surgical management of a septate uterus constricted with leiomyomas:hysteroscopic metroplasty using a Foley catheter	岩瀬 明	産科婦人科
285	J Med Ultrasonics	Contrast-enhanced ultrasonography using Sonazoid is useful for diagnosis of malignant ovarian tumors:comparison with Doppler ultrasound	熊澤 詔子	産科婦人科
286	J Obstet Gynaecol Res	Diagnostic utility of CD117,CD133,SALL4,OCT4,TCL1 and Glypican-3 in malignant germ cell tumors of the ovary	Trinh DT	産科婦人科
287	Int J Gynecol Cancer	Adjuvant Chemotherapy for Stage I Ovarian Clear Cell Carcinoma:is it Necessary for Stage I A?	水野美香	産科婦人科
288	Int J Gynecol Cancer	Postrecurrent oncologic outcome of patients with ovarian clear cell carcinoma	梶山広明	産科婦人科
289	Int J Gynecol Cancer	Long-term clinical outcome of patients with recurrent epithelial ovarian carcinoma: is it the same for each histological type?	梶山広明	産科婦人科
290	J Obstet Gynaecol Res	Is there any association between retroperitoneal lymphadenectomy and survival benefit in advanced stage epithelial ovarian carcinoma patients?	境康太郎	産科婦人科
291	Endocrinology	Establishment of a human nonluteinized granulosa cell line that transitions from the gonadotropin-independent to the gonadotropin-dependent status	Bayasula	産科婦人科
292	Twin Res Hum Genet	Validity of lamellar body count as a fetal lung maturity assessment in twin pregnancy	津田弘之	産科婦人科
293	Hum Pathol	Expression of CXCR4 indicates poor prognosis in patients with clear cell carcinoma of the ovary	関谷龍一郎	産科婦人科
294	東海産科婦人科学会雑誌	子宮内膜症、子宮筋腫と内視鏡下手術 温存手術を中心に	後藤真紀	産科婦人科

295	東海産科婦人科学会雑誌	当院で経験した子宮頸部小細胞癌7例の臨床病理学的検討	熊澤 詔子	産科婦人科
296	Retina	A novel quadraport needle with improved intravitreal drug dispersion.	浅見 哲	眼科
297	Invest Ophthalmol Vis Sci	Focal macular electroretinograms after intravitreal injections of bevacizumab for age-related macular degeneration.	岩田 英嗣	眼科
298	Auris Nasus Larynx	A perspective from magnetic resonance imaging findings of the inner ear: relationships among cerebrospinal, ocular and inner ear fluids.	寺崎 浩子	眼科
299	Circulation	The polyphenols resveratrol and s17834 prevent the structural and functional sequelae of diet-induced metabolic heart disease in mice.	樋口 暁子	眼科
300	Ophthalmic Research	Influence of preoperative intravitreal bevacizumab on visual function in eyes with proliferative diabetic retinopathy.	牛田 宏昭	眼科
301	Jpn J Ophthalmol	Comparison of different treatment intervals between bevacizumab injection and photodynamic therapy in combined therapy for age-related macular degeneration.	寺崎 浩子	眼科
302	Jpn J Ophthalmol	Retinal remodeling.	寺崎 浩子	眼科
303	Invest Ophthalmol Vis Sci	Transcorneal electrical stimulation promotes survival of photoreceptors and improves retinal function in rhodopsin P347L transgenic rabbits.	寺崎 浩子	眼科
304	PLoS One	Real-time imaging of rabbit retina with retinal degeneration by using spectral-domain optical coherence tomography.	寺崎 浩子	眼科
305	A J Path.	Girdin and its phosphorylation dynamically regulate neonatal vascular development and pathological neovascularization in the retina.	寺崎 浩子	眼科
306	Jpn J ophthal.	Peripapillary crescent and related factors in highly myopic healthy eyes.	寺崎 浩子	眼科
307	Eye (Lond)	Scleral thickness in highly myopic eyes measured by enhanced depth imaging optical coherence tomography.	寺崎 浩子	眼科
308	Invest Ophthalmol Vis Sci	Topical pazopanib blocks VEGF-induced vascular leakage and neovascularization in the mouse retina but is ineffective in the rabbit.	岩瀬 剛	総合周産期母子医療センター
309	Eye(Lond)	Posterior capsule opacification following 20- and 23 -gauge phacovitrectomy.	岩瀬 剛	総合周産期母子医療センター
310	J Cell Physiol.	Suppression of GLUT1: A new strategy to prevent diabetic complications.	岩瀬 剛	総合周産期母子医療センター
311	J Neurochem	Long-term expression of glial cell line-derived neurotrophic factor slows, but does not stop retinal degeneration in a model of retinitis pigmentosa.	岩瀬 剛	総合周産期母子医療センター
312	BMJ Open	Combination use of Beck Depression Inventory and two-question case-finding instrument as a screening tool for depression in the workplace.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
313	BMJ Open	Wisconsin Card Sorting Test scores and clinical and sociodemographic correlates in Schizophrenia: multiple logistic regression analysis.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
314	PLoS One	Prospective Study on the Association between Harm Avoidance and Postpartum Depressive State in a Maternal Cohort of Japanese Women.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
315	Psychiatry Clin Neurosci	What is a rational antidepressant treatment for major depression in patients with Parkinson's disease?	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
316	PLoS One	The postpartum depressive state in relation to perceived rearing: a prospective cohort study.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
317	Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet	Association of SNPs linked to increased expression of SLC1A1 with schizophrenia.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
318	Aging Clin Exp Res	Slower adaptation to driving simulator and simulator sickness in older adults.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
319	J Am Geriatr Soc	Effects of mild cognitive impairment on driving performance in older drivers.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
320	Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry	Sexual dysfunction and hyperprolactinemia in Japanese schizophrenic patients taking antipsychotics.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
321	Hum Psychopharmacol	Plasma levels of milnacipran and its effectiveness for the treatment of chronic pain in the orofacial region.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
322	Hum Psychopharmacol	Serotonin 6 receptor gene and schizophrenia: case-control study and meta-analysis.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
323	J Affect Disord	GTP cyclohydrolase 1 gene haplotypes as predictors of SSRI response in Japanese patients with major depressive disorder.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科

324	Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet	No associations found between the genes situated at 6p22.1, HIST1H2BJ, PRSS16, and PGBD1 in Japanese patients diagnosed with schizophrenia.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
325	Schizophr Res Treatment	Evaluation of factors affecting continuous performance test identical pairs version score of schizophrenic patients in a Japanese clinical sample.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
326	PLoS One	Common Variants in MAGI2 Gene Are Associated with Increased Risk for Cognitive Impairment in Schizophrenic Patients.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
327	Schizophr Bull	Resequencing and Association Analysis of the KALRN and EPHB1 Genes And Their Contribution to Schizophrenia Susceptibility.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
328	Neurosci Lett	An evaluation of polymorphisms in casein kinase 1 delta and epsilon genes in major psychiatric disorders.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
329	Clin Neuropharmacol	Effectiveness of duloxetine for the treatment of chronic nonorganic orofacial pain.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
330	Am J Hypertens	Association of insomnia and short sleep duration with atherosclerosis risk in the elderly.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
331	Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet	Functional genetic variation at the NRG1 gene and schizophrenia: Evidence from a gene-based case-control study and gene expression analysis.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
332	Hum Psychopharmacol	Differential effects of diazepam, tandospirone, and paroxetine on plasma brain-derived neurotrophic factor level under mental stress.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
333	Clinical Neuropsychopharmacology and Therapeutics	Reliability and Validity of the Japanese Version of BEMIB Modified for Patients With Bipolar Disorder: a Self-rating Scale for Medication Adherence.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
334	Schizophr Res	Effects of aging on the morphologies of Heschl's gyrus and the superior temporal gyrus in schizophrenia: A postmortem study.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
335	Vaccine	The combined measles, mumps, and rubella vaccines and the total number of vaccines are not associated with development of autism spectrum disorder: The first case-control study in Asia.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
336	Schizophr Res	A two-stage case-control association study between the tryptophan hydroxylase 2 (TPH2) gene and schizophrenia in a Japanese population.	尾崎紀夫	精神科・親と子どもの心療科
337	Japanese Psychological Research	Role of the fusiform gyrus and superior temporal sulcus in face perception and recognition: An empirical review.	飯高哲也	精神科・親と子どもの心療科
338	Social Cognitive and Affective Neuroscience	Functional connectivity between amygdala and facial regions involved in recognition of facial threat	飯高哲也	精神科・親と子どもの心療科
339	NeuroImage	Neuroanatomical substrates involved in true and false memories for face.	飯高哲也	精神科・親と子どもの心療科
340	Brain Research	Distinct human face representations in the perirhinal cortex and fusiform gyrus.	飯高哲也	精神科・親と子どもの心療科
341	Neuroscience Letters	White matter connectivity between superior temporal sulcus and amygdala is associated with autistic trait in healthy humans.	飯高哲也	精神科・親と子どもの心療科
342	J Neurol Sci	Neuropathological investigation of the hypometabolic regions on positron emission tomography with [18F] fluorodeoxyglucose in patients dementia with Lewy bodies	藤城弘樹	精神科・親と子どもの心療科
343	J Neurol Sci	Early detection of dementia with Lewy bodies in patients with amnesic mild cognitive impairment using cardiac MIBG scintigraphy.	藤城弘樹	精神科・親と子どもの心療科
344	J Alzheimers Dis	Urinary homocysteic acid levels correlate with Mini-Mental State Examination scores in Alzheimer's disease patients.	藤城弘樹	精神科・親と子どもの心療科
345	Dement Geriatr Cogn Disord	Retrospective survey of prodromal symptoms in dementia with Lewy bodies: comparison with Alzheimer's disease.	藤城弘樹	精神科・親と子どもの心療科
346	Int J Geriatr Psychiatry	Glucose hypometabolism in primary visual cortex is commonly associated with clinical features of dementia with Lewy bodies regardless of cognitive conditions.	藤城弘樹	精神科・親と子どもの心療科
347	Parkinsonism Relat Disord	Pathology and temporal onset of visual hallucinations, misperceptions and family misidentification distinguishes Dementia with Lewy bodies from Alzheimer's disease.	藤城弘樹	精神科・親と子どもの心療科
348	Psychogeriatrics	Intelligence or years of education: which is more correlated with memory function in Japanese normal elderly subjects?	藤城弘樹	精神科・親と子どもの心療科

349	Pediatric blood & cancer DOI: 10.1002/pbc.24319, 2012	Demonstration of type II latency in T lymphocytes of Epstein-Barr Virus-associated hemophagocytic lymphohistiocytosis.	Ito Y, Kawamura Y, Iwata S, Kawada J, Yoshikawa T, Kimura H.	小児科
350	Rheumatology DOI:10.1093/rheumatology/kes299, 2012	Remission of juvenile idiopathic arthritis with primary Epstein-Barr virus infection.	Kawada J, Ito Y, Torii Y, Kimura H, Iwata N.	小児科
351	BRITISH JOURNAL OF HAEMATOLOGY 156(3): 316-325, 2012.2	Molecular lesions in childhood and adult acute megakaryoblastic leukaemia	HAMA Asahito, MURAMATSU Hideki, MAKISHIMA Hideki, SUGIMOTO Yuka, SZPURKA Hadrian, JASEK Monika, O'KEEFE Christine, TAKAHASHI Yoshiyuki, SAKAGUCHI Hirotochi, DOISAKI Sayoko, SHIMADA Akira, WATANABE Nobuhiro, KATO Koji, KIYOI Hitoshi, NAOE Tomoki, KOJIMA Seiji, MACIEJEWSKI Jaroslaw P.	小児科
352	Semin Oncol 39(1): 67-73, 2012.2	Chronic myelomonocytic leukemia and atypical chronic myeloid leukemia: novel pathogenetic lesions.	Muramatsu H, Makishima H, Maciejewski J.P.	小児科
353	HEMATOLOGY 17(S11 S14), 2012.4	Treatment of acquired aplastic anemia in children	KOJIMA Seiji	小児科
354	Bone Marrow Transplant 47(4): 600-2, 2012.4	Autoimmune-like hepatitis following unrelated BMT successfully treated with rituximab	Narita A, Muramatsu H, Takahashi Y, Sakaguchi H, Doisaki S, Nishio N, Hama A, Shimada A, Ito M, Kojima S	小児科
355	Rheumatol Int. 32(4): 1101, 2012.4	Coronary arterial ectasia in a 2-year-old boy showing two symptoms of Kawasaki disease without manifesting fever.	Kato T, Numaguchi A, Ando H, Yasui M, Kishimoto Y, Yasuda K, Fukumi D, Yasuda T.	小児科

356	INTERNATIONAL JOURNAL OF HEMATOLOGY 95(5): 577-580, 2012.5	Childhood acute myeloid leukemia with bone marrow eosinophilia caused by t(16;21)(q24;q22)	KAWASHIMA Nozomu, SHIMADA Akira, TAKETANI Takeshi, HAYASHI Yasuhide, YOSHIDA Nao, MATSUMOTO Kimikazu, TAKAHASHI Yoshiyuki, KOJIMA Seiji, KATO Koji	小児科
357	PEDIATRIC BLOOD & CANCER 58(5): 780-784, 2012.5	Incidence, clinical features, and risk factors of idiopathic pneumonia syndrome following hematopoietic stem cell transplantation in children	SAKAGUCHI Hirotoshi, TAKAHASHI Yoshiyuki, WATANABE Nobuhiro, DOISAKI Sayoko, MURAMATSU Hideki, HAMA Asahito, SHIMADA Akira, YAGASAKI Hiroshi, KUDO Kazuko, KOJIMA Seiji	小児科
358	PEDIATRIC BLOOD & CANCER 58(5): 827-827, 2012.5	Congenital pancreatoblastoma associated with ss-catenin mutation	ISMAEL Olfat, SHIMADA Akira, HAMA Asahito, TAKAHASHI Yoshiyuki, SATO Yoshiki, HAYAKAWA Masahiro, KOJIMA Seiji, TSUCHIYA Hironori, TAINAKA Takahisa, ONO Yasuyuki, KANEKO Kenichiro, ANDO Hisami, SATO Kei	小児科
359	Nihon Naika Gakkai zasshi. The Journal of the Japanese Society of Internal Medicine 101(7): 1977-1985, 2012.7	[Bone marrow failure syndrome (idiopathic hematopoietic disorders): progress in diagnosis and treatment. Topics: III. Diagnosis and treatments; 7. Congenital bone marrow failure syndrome].	KOJIMA Seiji, YABE Miharuru	小児科

360	BRITISH JOURNAL OF HAEMATOLOGY 158(1): 129-137, 2012.7	De novo childhood myelodysplastic/myeloproliferative disease with unique molecular characteristics	ISMAEL Olfat, SHIMADA Akira, HAMA Asahito, ELSHAZLEY Momen, MURAMATSU Hideki, GOTO Aya, SAKAGUCHI Hirotooshi, TANAKA Makito, TAKAHASHI Yoshiyuki, XU Yinyan, FUKUDA Minoru, MIYAJIMA Yuji, YAMASHITA Yuka, HORIBE Keizo, HANADA Ryoji, ITO Masafumi, KOJIMA Seiji	小児科
361	BRITISH JOURNAL OF HAEMATOLOGY 158(4): 553-555, 2012.8	Mutation in the THPO gene is not associated with aplastic anaemia in Japanese children	WANG Xinan, MURAMATSU Hideki, SAKAGUCHI Hirotooshi, XU Yinyan, NARITA Atsushi, TSUMURA Yusuke, DOISAKI Sayoko, TANAKA Makito, ISMAEL Olfat, SHIMADA Akira, HAMA Asahito, TAKAHASHI Yoshiyuki, KOJIMA Seiji	小児科
362	BLOOD 120(7): 1485-1488, 2012.8	Prospective monitoring of Epstein-Barr virus and other herpesviruses in patients with juvenile idiopathic arthritis treated with methotrexate and tocilizumab.	Kawada J, Iwata N, Kitagawa Y, Kimura H, Ito Y	小児科

363	Mod Rheumatol 22(4): 565-70, 2012.8	Somatic mosaicism for oncogenic NRAS mutations in juvenile myelomonocytic leukemia	<p>DOISAKI Sayoko, MURAMATSU Hideki, SHIMADA Akira, TAKAHASHI Yoshiyuki, MORI-EZAKI Makiko, SATO Masanori, KAWAGUCHI Hiroyuki, KINOSHITA Akitoshi, SOTOMATSU Manabu, HAYASHI Yasuhide, FURUKAWA-HIBI Yoko, YAMADA Kiyofumi, HOSHINO Hideaki, KIYOI Hitoshi, YOSHIDA Nao, SAKAGUCHI Hirotoshi, NARITA Atsushi, WANG Xinan, ISMAEL Olfat, XU Yinyan, NISHIO Nobuhiro, TANAKA Makito, HAMA Asahito, KOIKE Kenichi, KOJIMA Seiji</p>	小児科
364	Clin Cancer Res 18(15): 4183-4190, 2012.8	Pretreatment EBV-DNA copy number is predictive of response and toxicities to SMILE chemotherapy for extranodal NK/T-cell lymphoma, nasal type.	<p>Ito Y, Kimura H, Maeda Y, Hashimoto C, Ishida F, Izutsu K, Fukushima N, Isobe Y, Takizawa J, Hasegawa Y, Kobayashi H, Okamura S, Kobayashi H, Yamaguchi M, Suzumiya J, Hyo R, Nakamura S, Kawa K, Oshimi K, Suzuki R.</p>	小児科

365	PEDIATRIC BLOOD & CANCER 59(3): 530-535, 2012.9	Mutations profile of polycythemia vera and essential thrombocythemia among Japanese children	ISMAEL Olfat, SHIMADA Akira, HAMA Asahito, SAKAGUCHI Hiroshi, DOISAKI Sayoko, MURAMATSU Hideki, YOSHIDA Nao, ITO Masafumi, TAKAHASHI Yoshiyuki, AKITA Naohiro, SUNAMI Shosuke, OHTSUKA Yoshitoshi, ASADA Youji, FUJISAKI Hiroyuki, KOJIMA Seiji	小児科
366	[Rinsho ketsueki] The Japanese journal of clinical hematology 53(10): 1485-1491, 2012.10	Differential diagnosis between aplastic anemia and hypoplastic myelodysplastic syndromes: from the viewpoint of pediatrics.	HAMA Asahito, ITO Masafumi, KOJIMA Seiji	小児科
367	BRITISH JOURNAL OF HAEMATOLOGY 153: 380-380, 2012.11	Mutation in the MPL gene is not associated with aplastic anaemia in Japanese children	WANG Xinan, MURAMATSU Hideki, SAKAGUCHI Hirotooshi, XU Yinyan, NARITA Atsushi, TSUMURA Yusuke, DOISAKI Sayoko, TANAKA Makito, ISMAEL Olfat, SHIMADA Akira, HAMA Asahito, TAKAHASHI Yoshiyuki, KOJIMA Seiji	小児科
368	Microbiol Immunol 56(11): 756-9, 2012.11	Clinical characteristics of norovirus gastroenteritis among hospitalized children in Japan.	Kawada J, Arai N, Nishimura N, Suzuki M, Ohta R, Ozaki T, Ito Y	小児科
369	LEUKEMIA RESEARCH 36: 12, 2012.12	Mutational analysis of RNA splicing machinery components in 206 children with myeloid malignancies	SAKAGUCHI Hirotooshi, MAKISHIMA Hideki, MURAMATSU Hideki, VISCENTE Valeria, JEREZ Andres, JANKOWSKA Anna M., TIU Ramon V., MACIEJEWSKI Jaroslaw P., KOJIMA Seiji	小児科
370	Microbiol Immunol [Epub ahead of print], 2012.12	Causes of vertical transmission of hepatitis B virus under the at-risk prevention strategy in Japan	Torii Y, Kimura H, Hayashi K, Suzuki M, Kawada JI, Kojima S, Katano Y, Goto H, Ito Y	小児科

371	Immunology [Epub ahead of print], 2013.1	CD8(+) CD122(+) regulatory T cells contain clonally expanded cells with identical CDR3 sequences of the T cell receptor β chain	Okuno Y, Murakoshi A, Negita M, Akane K, Kojima S, Suzuki H	小児科
372	INTERNATIONAL JOURNAL OF HEMATOLOGY 97(1): 20-9, 2013.1	Inherited bone marrow failure syndromes in 2012	Sakaguchi H, Nakanishi K, Kojima S	小児科
373	BLOOD 121(5): 862-863, 2013.1	Rabbit antithymocyte globulin and cyclosporine as first-line therapy for children with acquired aplastic anemia	Takahashi Y, Muramatsu H, Sakata N, Hyakuna N, Hamamoto K, Kobayashi R, Ito E, Yagasaki H, Ohara A, Kikuchi A, Morimoto A, Yabe H, Kudo K, Watanabe KI, Ohga S, Kojima S; on behalf of the Japan Childhood Aplastic Anemia Study Group.	小児科
374	Microbiol Immunol 57(2): 118-21, 2013.2	Causes of vertical transmission of hepatitis B virus under the at-risk prevention strategy in Japan.	Torii Y, Kimura H, Hayashi K, Suzuki M, Kawada J, Kojima S, Katano Y, Goto H, Ito Y	小児科
375	Microbiol Immunol 57(2): 139-44, 2013.2	Interleukin-17A-producing T lymphocytes in chronic active Epstein-Barr virus infection.	Ohta R, Imai M, Kawada J, Kimura H, Ito Y	小児科
376	Rheumatology (Oxford)	Disappearance of anti-MDA-5 autoantibodies in clinically amyopathic dermatomyositis/interstitial lung disease during disease remission.	Muro Y	皮膚科
377	Br J Dermatol	Possible modifier effects of keratin 17 gene mutation on keratitis-ichthyosis-deafness syndrome.	Akiyama M	皮膚科
378	Arch Dermatol	Perinatal cytomegalovirus-associated bullae in an immunocompetent infant.	Yasuda K	皮膚科
379	J Am Acad Dermatol	Autoantibodies to nuclear matrix protein 2 /MJ in adult-onset dermatomyositis with severe calcinosis.	Sugiura K	皮膚科
380	Rheumatology (Oxford)	Development of an ELISA for detection of autoantibodies to nuclear matrix protein 2.	Ishikawa A	皮膚科
381	J Dermatol	Four novel <i>ADARI</i> gene mutations in patients with dyschromatosis symmetrica hereditaria.	Kono M	皮膚科
382	Eur J Dermatol	Drug eruption due to sodium picosulfate.	Ishikawa A	皮膚科
383	Rheumatology (Oxford)	Clinical features of anti-TIF1- α antibody-positive dermatomyositis patients are closely associated with coexistent dermatomyositis-specific autoantibodies and anti-TIF1- γ or anti-Mi-2 autoantibodies.	Muro Y	皮膚科
384	Br J Dermatol	A novel IL36RN/IL1F5 homozygous nonsense mutation, p.Arg10X, in a Japanese patient with adult-onset generalized pustular psoriasis.	Sugiura K	皮膚科
385	J Invest Dermatol	The β 9 loop domain of PA-PLA α has a crucial role in autosomal recessive woolly hair/hypotrichosis.	Akiyama M	皮膚科
386	J Am Acad Dermatol	Extraordinarily large protruding accessory breast cancer in a male.	Akiyama M	皮膚科
387	J Dermatol Sci	A group of atopic dermatitis without IgE elevation or barrier impairment shows a high Th1 frequency: Possible immunological state of the intrinsic type.	Akiyama M	皮膚科
388	J Invest Dermatol	Severe chilblain lupus is associated with heterozygous missense mutations of catalytic amino acids or their adjacent in the exonuclease domains of 3'-repair exonuclease 1.	Sugiura K	皮膚科
389	Eur J Dermatol	Coexistence of pustular and vegetative pyoderma gangrenosum in a patient with myelodysplastic syndrome.	Akiyama M	皮膚科

390	Am J Pathol	Type VII collagen deficiency causes defective tooth enamel formation due to poor differentiation of ameloblasts.	Akiyama M	皮膚科
391	Eur J Dermatol	Angiokeratoma of the scrotum and sublingual varices in a patient with jejunal phlebotasia.	Takama H	皮膚科
392	Nat Genet	Haploinsufficiency for AAGAB causes clinically heterogeneous forms of punctate palmoplantar keratoderma.	Akiyama M	皮膚科
393	JAMA Dermatol	Paraneoplastic pemphigus with anti-laminin-332 autoantibodies in a patient with follicular dendritic cell sarcoma.	Sugiura K	皮膚科
394	Br J Dermatol	A novel splice site mutation in <i>NCSTN</i> underlies a Japanese family with hidradenitis suppurativa.	Akiyama M	皮膚科
395	Immunopharm Immunot	Low prevalence of autoantibodies to CENP-H, -I, -K, -L, -M, -N, -T and -U in a Japanese cohort of anti-centromere positive samples.	Muro Y	皮膚科
396	Clin Rheumatol	Limitations of a single-point evaluation of anti-MDA5 antibody, ferritin, and IL-18 in predicting the prognosis of interstitial lung disease with anti-MDA5 antibody-positive dermatomyositis.	Muro Y	皮膚科
397	J Dermatol Sci	Novel <i>ABCA12</i> splice site deletion mutation and <i>ABCA12</i> mRNA analysis of pulled hair samples in harlequin ichthyosis.	Sugiura K	皮膚科
398	J Rheumatol	Low prevalence of anti-DFS70/LEDGF antibodies in patients with dermatomyositis and other systemic autoimmune rheumatic diseases.	Muro Y	皮膚科
399	Acta Derma-Venereol	Cryptococcal cellulitis in a patient with bullous pemphigoid	Sugiura K	皮膚科
400	Arch Dermatol Res	Effects of single therapeutic doses of promethazine, fexofenadine and olopatadine on psychomotor function and histamine-induced wheal- and flare-responses: a randomized double-blind, placebo-controlled study in healthy volunteers	Sugiura K	皮膚科
401	Am J Med Genet A.	Dyschromatosis symmetrica hereditaria with long hair on the forearms, hypo/hyperpigmented hair, and dental anomalies: report of a novel <i>ADAR1</i> mutation.	Kono M	皮膚科
402	Br J Dermatol	Oculocutaneous albinism 1 minimal pigment type: A case report on the analysis of genotype of an <i>OCA1MP</i> patient.	Kono M	皮膚科
403	皮膚科の臨床	接触皮膚炎症候群が疑われた1例	杉浦一充	皮膚科
404	皮膚病診療	抗セントロメア抗体陽性の全身性強皮症に合併したサルコイドーシス	高間寛之	皮膚科
405	日本小児皮膚科学会雑誌	剣創状強皮症の1例	杉浦一充	皮膚科
406	皮膚科の臨床	Chondrodysplasia Punctata Conradi-Huenermann-Happle Typeの1例	秋山真志	皮膚科
407	皮膚病診療	病変内にカッター片を認めた右足底外傷後蜂窩織炎	小川 靖	皮膚科
408	Nephrology Frontier	腎血管筋脂肪腫の血管イメージングとその治療	山本徳則	泌尿器科
409	代謝系臓器	排尿障害に対する再生治療	山本徳則	泌尿器科
410	臨床雑誌 内科	前立腺炎症候群	吉野 能	泌尿器科
411	Histopathology	Is pT3 urothelial carcinoma of the renal pelvis a homogeneous disease entity? Proposal for a new subcategory of the pT3 classification	N.Sassa	urology
412	腎移植血管外科	長期透析患者の特徴:心血管系以外の病変	藤田高史	泌尿器科
413	Nephrology Frontier	腎血管性高血圧と腎内微小循環イメージング	山本徳則	泌尿器科
414	Auris Nasus Larynx	A perspective from magnetic resonance imaging findings of the inner ear	中島務	耳鼻咽喉科
415	Sleep and Breathing	Continuous positive airway pressure intolerance associated with elevated nasal resistance is possible mechanism of complex sleep apnea syndrome	中島務	耳鼻咽喉科
416	Life Sci	Polymorphisms in genes encoding aquaporins 4 and 5 and estrogen receptor α in patients with Meniere's disease and sudden sensorineural hearing loss	西尾直樹	耳鼻咽喉科
417	Magn Reson Med Sci	Imaging of Meniere's disease by subtraction of MR cisternography from positive perilymph image	曾根三千彦	耳鼻咽喉科
418	Acta Otolaryngol	Endolymphatic hydrops revealed by magnetic resonance imaging in patients with atypical Meniere's disease	加藤正大	耳鼻咽喉科
419	Am J Otolaryngol	Progressive hearing loss following acquired cytomegalovirus infection in an immunocompromised child	加藤健	耳鼻咽喉科
420	Magn Reson Med Sci	Imaging of Meniere's disease after intravenous administration of single dose gadodiamide; utility of subtraction images with different inversion time	曾根三千彦	耳鼻咽喉科
421	Acta Otolaryngol	Children with severe or moderate obstructive sleep apnoea syndrome show a high incidence of persistence after adenotonsillectomy	大竹宏直	耳鼻咽喉科

422	Int J Pediatr Otorhinolaryngol	Relationship between adenoid size and severity of obstructive sleep apnea in preschool children	大竹宏直	耳鼻咽喉科
423	Acta Otolaryngol	Exploratory findings of audiometry in adult patients with otitis media with high pepsinogen concentrations: a preliminary study	曾根三千彦	耳鼻咽喉科
424	Cell Biol	Polymorphisms in genes involved in oxidative stress response in patients with sudden sensorineural hearing loss and Menieres disease in a Japanese population	寺西正明	耳鼻咽喉科
425	Neuroradiology	Gadolinium distribution in cochlear perilymph: differences between intratympanic and intravenous gadolinium injection	曾根三千彦	耳鼻咽喉科
426	Otol Neurotol	Peak with in multifrequency tympanometry and endolymphatic hydrops revealed by magnetic resonance imaging	加藤健	耳鼻咽喉科
427	Magn Reson Med Sci	Imaging of endolymphatic and perilymphatic fluid after intravenous administration of single-dose gadodiamide	曾根三千彦	耳鼻咽喉科
428	Gene	Contribution of complement factor H Y402H polymorphism to sudden sensorineural hearing loss risk and possible interaction with diabetes	西尾直樹	耳鼻咽喉科
429	J Neurogenet	Polymorphisms in genes involved in inflammatory pathways in patients with sudden sensorineural hearing loss	平松真理子	耳鼻咽喉科
430	Laryngoscope	Comparison of computed tomography and magnetic resonance imaging for evaluation of cholesteatoma with labyrinthine fistulae	曾根三千彦	耳鼻咽喉科
431	Otolaryngol Head Neck Surg	Prevalence of laryngopharyngeal reflux symptoms: comparison between health check up examinees and patients with otitis media	曾根三千彦	耳鼻咽喉科
432	Int J pediatr Otorhinolaryngol	Audiological signs in pediatric cases with dehiscence of the bony labyrinth caused by a high jugular bulb	曾根三千彦	耳鼻咽喉科
433	AJNR Am J Neuroradiol	Comparison of contrast effect on the cochlear perilymph after intratympanic and intravenous gadolinium injection	曾根三千彦	耳鼻咽喉科
434	JOHNS	連載 疾患と病態生理:急性感音難聴	大竹 宏直	耳鼻咽喉科
435	JOHNS	急性感音難聴の疫学	中島務、寺西正明	耳鼻咽喉科
436	Audiol Japan	中高年糖尿病教育入院患者における糖尿病関連要因の聴力への影響	寺西正明、中島務	耳鼻咽喉科
437	日本老年医学雑誌	高齢者の耳垢の頻度と認知機能 聴力との関連	中島務	耳鼻咽喉科
438	Otology Japan	中耳機能10年間の推移 老化に関する長期縦断疫学研究より	中島務	耳鼻咽喉科
439	耳鼻と臨床	上顎扁平上皮癌T4に対する前中蓋底一塊切除	藤本保志、平松真理子、中島務	耳鼻咽喉科
440	日本未病システム学会雑誌	永久気管孔造設患者に対する嗅覚検査結果	平松真理子、藤本保志、寺西正明、曾根三千彦、中島務	耳鼻咽喉科
441	頭頸部外科	化学放射線療法後の頸部郭清に関する検討	藤本保志	耳鼻咽喉科
442	ENTONI	嚥下内視鏡検査と治療計画 言語聴覚士の立場から	藤本保志	耳鼻咽喉科
443	ENTONI	頭頸部癌治療における嚥下内視鏡検査の活かし方	平松真理子、藤本保志	耳鼻咽喉科
444	嚥下医学	頭頸部癌治療後の嚥下造影の簡易評価法 AsRスコアの提案	藤本保志、加藤健、中島務	耳鼻咽喉科
445	日本老年医学会雑誌	全国高齢難聴者と10年後の年齢別難聴発症率 老化に関する長期縦断疫学研究(NILS-LSA)より	中島務	耳鼻咽喉科
446	ENTONI	知っておきたい耳鼻咽喉科領域における症候群:内分泌障害を伴うもの	加藤健、中島務	耳鼻咽喉科
447	Clinical Neuroscience	めまい—Vertigo, Dizziness or Else? 画像検査	中島務	耳鼻咽喉科
448	耳鼻臨床	カラー図説 外耳道形態異常に伴う真珠種	吉田忠雄、曾根三千彦、中島務	耳鼻咽喉科
449	ENTONI	耳鼻咽喉科が知っておきたい頭痛の知識:耳疾患と頭痛	曾根三千彦	耳鼻咽喉科
450	希少疾患/難病の診断・治療と製品開発(技術情報協会)	第7章:聴覚・平衡機能系疾患の医療ニーズ 第2節 突発性難聴	吉田忠雄、中島務	耳鼻咽喉科
451	急性難聴の鑑別とその対処(中山書店)	紹介の最適のタイミングは?	寺西正明、中島務	耳鼻咽喉科
452	急性難聴の鑑別とその対処(中山書店)	予後診断は可能か?	寺西正明、中島務	耳鼻咽喉科
453	やさしい慢性腎臓病の自己管理改訂3版・医学ジャーナル社	④腎炎<2>IgA腎症と扁桃摘出療法	大竹宏直	耳鼻咽喉科

454	疾患別に診る嚥下障害(医歯薬出版)	頭頸部器質的疾患総論	藤本保志	耳鼻咽喉科
455	疾患別に診る嚥下障害(医歯薬出版)	喉頭癌術後嚥下障害	藤本保志	耳鼻咽喉科
456	現代医学	鼓室形成術黎明期—後藤修二先生の奮闘	中島務	耳鼻咽喉科
457	医療機器システム白書	臨床における画像診断機器の有用性と今後の展望	長縄慎二	放射線科/放射線部
458	新医療	MRIを施設のアイコンにするための要件と課題を説く	長縄慎二	放射線科/放射線部
459	INNERVISION	臨床の立場から見たISMRM2012のトピックス	長縄慎二	放射線科/放射線部
460	JOHNS	急性感音難聴の新しい画像診断	長縄慎二	放射線科/放射線部
461	臨床放射線	吸気・呼気3D-CTによる呼吸機能計測	岩野信吾	放射線科/放射線部
462	IVR会誌	大動脈解離による腹部分枝動脈狭窄に対してステント治療を施行した4例	鈴木耕次郎	放射線科/放射線部
463	臨床放射線	新生児に生じた膝芽腫の1例	高田 章	放射線科/放射線部
464	映像情報Medical	Virtual Bronchoscopic Navigation(VBN)による気管支鏡下生検経路の診断精度	岸本真理子	放射線科/放射線部
465	映像情報Medical	特集1 核医学検査の効果的な活用法?最先端の技術に学ぶ	加藤克彦	放射線科/放射線部
466	BMJ Open	Meniere's disease: a reappraisal supported by a variable latency of symptoms and the MRI visualisation of endolymphatic hydrops.	Naganawa S	放射線科/放射線部
467	Lung Cancer	What causes false-negative PET findings for solid-type lung cancer?	Iwano S	放射線科/放射線部
468	Eur Arch Otorhinolaryngol	Endolymphatic hydrops in patients with tinnitus as the major symptom.	Naganawa S	放射線科/放射線部
469	Magn Reson Med Sci	Imaging of Ménière's disease after intravenous administration of single-dose gadodiamide: utility of multiplication of MR cisternography and HYDROPS image.	Naganawa S	放射線科/放射線部
470	Acta Otolaryngol	Endolymphatic hydrops revealed by magnetic resonance imaging in patients with atypical Meniere's disease.	Naganawa S	放射線科/放射線部
471	Magn Reson Med Sci	Imaging of Ménière's disease by subtraction of MR cisternography from positive perilymph image.	Naganawa S	放射線科/放射線部
472	Radiother Oncol	Carbon ion radiotherapy for localized primary sarcoma of the extremities: Results of a phase I/II trial.	Okada T	放射線科/放射線部
473	Am J Otolaryngol	Progressive hearing loss following acquired cytomegalovirus infection in an immunocompromised child.	Naganawa S	放射線科/放射線部
474	Cancer Imaging	Correlation between dynamic CT findings and pathological prognostic factors of small lung adenocarcinoma.	Iwano S	放射線科/放射線部
475	International Journal of Radiation Oncology Biology Physics	An anomalous segmental vein of the left upper lobe of the lung: preoperative identification by three-dimensional computed tomography pulmonary angiography.	Iwano S	放射線科/放射線部
476	Int J Radiat Oncol Biol Phys	Thermochemoradiation Therapy Using Superselective Intra-arterial Infusion via Superficial Temporal and Occipital Arteries for Oral Cancer With N3 Cervical Lymph Node Metastases.	Itoh Y	放射線科/放射線部
477	Radiat Oncol	Multi-Institutional Analysis of Early Glottic Cancer from 2000 to 2005	Itoh Y	放射線科/放射線部
478	J Radiat Res	Treatment outcomes of definitive chemoradiotherapy for patients with hypopharyngeal cancer.	Nakahara R	放射線科/放射線部
479	Magn Reson Med Sci	Imaging of endolymphatic and perilymphatic fluid after intravenous administration of single-dose gadodiamide	Naganawa S	放射線科/放射線部
480	Otol Neurotol	Peak width in multifrequency tympanometry and endolymphatic hydrops revealed by magnetic resonance imaging.	Naganawa S	放射線科/放射線部
481	Neuroradiology	Differentiation of Newly Diagnosed Glioblastoma Multiforme and Intracranial Diffuse Large B-cell Lymphoma Using 11C-Methionine and 18F-FDG PET.	Naganawa S	放射線科/放射線部
482	European Journal of Radiology	Autoimmune pancreatitis: Assessment of the enhanced duct sign on multiphasecontrast-enhanced computed tomography.	Naganawa S	放射線科/放射線部
483	Journal of the Neurological Sciences	MRI mean diffusivity detects widespread brain degeneration in multiple sclerosis	Naganawa S	放射線科/放射線部
484	Acta Otolaryngol	Contrast enhancement of the inner ear in magnetic resonance images taken at 10 minutes or 4 hours after intravenous gadolinium injection.	Naganawa S	放射線科/放射線部
485	J Med Syst	Study of the Cost-Benefit Analysis of Electronic Medical Record Systems in General Hospital in China.	Naganawa S	放射線科/放射線部
486	Laryngoscope	Comparison of Computed Tomography and Magnetic Resonance Imaging for Evaluation of Cholesteatoma With Labyrinthine Fistulae	Naganawa S	放射線科/放射線部
487	Ann Nucl Med;	FDG-PET performed concurrently with initial I-131 ablation for differentiated thyroid cancer.	Iwano S	放射線科/放射線部
488	AJNR Am J Neuroradiol	Comparison of contrast effect on the cochlear perilymph after intratympanic and intravenous gadolinium injection.	Yamazaki M	放射線科/放射線部

489	Med. Phys	Development of a flexible optical fiber based high resolution integrated PET/MRI system.	Kato K	放射線科/放射線部
490	Eur J Cardiothorac Surg.	The utility of [18F]-fluorodeoxyglucose positron emission tomography-computed tomography in thymic epithelial tumours.	Kato K	放射線科/放射線部
491	Med. Phys	Performance comparison of high quantum efficiency and normal quantum efficiency photomultiplier tubes and position sensitive photomultiplier tubes for high resolution PET and SPECT detectors.	Kato K	放射線科/放射線部
492	Acta Otolaryngol	Magnetic resonance imaging of the inner ear after both intratympanic and intravenous gadolinium injections.	Naganawa S	放射線科/放射線部
493	Eur J Nucl Med Mol Imaging	Myocardial (123I)-MIBG scintigraphy predicts an impairment in myocardial functional reserve during dobutamine stress in patients with idiopathic dilated cardiomyopathy.	Kato K	放射線科/放射線部
494	Neuroradiology.	Gadolinium distribution in cochlear perilymph: differences between intratympanic and intravenous gadolinium injection.	Naganawa S	放射線科/放射線部
495	J Thorac Imaging.	3D-CT lung volumetry using multidetector row computed tomography: pulmonary function of each anatomic lobe.	Naganawa S	放射線科/放射線部
496	Journal of Anesthesia	A prospective randomized multicenter comparative study of BLM-240(desflurane) versus sevoflurane in Japanese patients	西脇公俊	麻酔科
497	Biochemical and Biophysical Research Communications	Novel application of stem cell-derived factors for periodontal regeneration	犬飼文晴	歯科口腔外科
498	Stroke	Human dental pulp-derived stem cells protect against hypoxic-ischemic brain injury in neonatal mice	山形まり	歯科口腔外科
499	Cytherapy	Mesenchymal stromal cells of human umbilical cord Wharton 's jelly accelerate wound healing by paracrine mechanisms	匠原龍太郎	歯科口腔外科
500	The Journal of Clinical Investigation	Human dental pulp-derived stem cells promote locomotor recovery after complete transection of the rat spinal cord by multiple neuro-regenerative mechanisms	酒井陽	歯科口腔外科
501	Journal of Craniofacial Surgery	Interfaces of titanium implants and a vascularized osteocutaneous scapular graft revised with distraction osteogenesis	日比英晴	歯科口腔外科
502	Tissue Engineering Part A	Conditioned media from mesenchymal stem cells enhanced bone regeneration in rat calvarial bone defects	大杉将嗣	歯科口腔外科
503	Clinical Nuclear Medicine	Estimation of 123I-IMP arterial blood activity using 123I-IMP acquisition data from the lungs and brain without any blood sampling.	Abe S	脳神経外科
504	Int J CARS	Surgical bedside master console for neurosurgical robotic system.	Arata J	脳神経外科
505	J Neurol Surg A Cent Eur Neurosurg.	Pial Arteriovenous Fistula as a Cause of Bilateral Thalamic Hyperintensities-an Unusual Case Report and Review of the Literature.	Gupta R	脳神経外科
506	J Neurosurg	Long-term safety and efficacy of stereotactic radiosurgery for vestibular schwannomas: Evaluation of 440 patients more than 10 years after treatment with Gamma Knife surgery.	Hasegawa T	脳神経外科
507	J Neurosurg	A novel method of intracranial injection via postglenoid foramen for brain tumor mouse models	Iwami K	脳神経外科
508	Cytherapy	Peptide-pulsed dendritic cell vaccination targeting interleukin-13 receptor $\alpha 2$ chain in recurrent malignant glioma patients with HLC-a*24/A*02 allele	Iwami K	脳神経外科
509	2012 ICME International Conference (conference publication)	Functional connectivity of epileptogenic focus: detection and relationship with default mode network	Kaneoke Y	脳神経外科
510	Nagoya J .Med. Sci.	PROGNOSTIC FACTORS FOR TUMOR RECURRENCE AFTER GAMMA KNIFE RADIOSURGERY OF PARTIALLY RESECTED AND RECURRENT CRANIOPHARYNGIOMAS	Kobayasi T	脳神経外科
511	Cancer Immunol Immunother	Expression of antigen processing and presenting molecules in brain metastasis of breast cancer.	Liu Y	脳神経外科
512	Ann Intern Med.	Carotidynia with carotid arterial thrombosis	Matsubara H	脳神経外科
513	Acta Neurochir (Wien).	Historical perspective of carotid artery stenting in Japan: Analysis of 8,092 cases in The Japanese CAS survey.	Miyachi S	脳神経外科
514	Nagoya J Med Sci	Intravascular lymphoma of the central nervous system presenting as multiple cerebral infarctions	Momota H	脳神経外科
515	J Neuropathol Exp Neurol	PDGFRA Gain in Low-Grade Diffuse Gliomas	Motomura K	脳神経外科
516	J Neuropathol Exp Neurol	DMBT1 homozygous deletion in diffuse astrocytomas is associated with unfavorable clinical outcome.	Motomura K	脳神経外科

517	J Neurooncol.	Intravenous administration of temozolomide as a useful alternative over oral treatment with temozolomide capsules in patients with gliomas.	Motomura K	脳神経外科
518	Cancer Sci.	Immunohistochemical analysis-based proteomic subclassification of newly diagnosed glioblastomas	Motomura K	脳神経外科
519	Neurol Med Chir (Tokyo)	Preoperative regional cerebral blood flow and postoperative clinical improvement in patients with Parkinson's disease undergoing subthalamic nucleus deep brain stimulation.	Nagai T	脳神経外科
520	Acta Neurochir (Wien)	Magnetic resonance fluid dynamics for intracranial aneurysms-comparison with computed fluid dynamics.	Naitou T	脳神経外科
521	Neurologia Medico Chirurgicala(Tokyo)	An Intra-extradural dumbbell-shaped hemangioblastoma presenting with subarachnoid hemorrhage in the cauda equina; case report.	Nishimura Y	脳神経外科
522	Cell Transplant	Interferon-beta delivery via human neural stem cell abates glial scar formation in spinal cord injuryCell Transplant, Oct 12, 2012, Epub ahead print	Nishimura Y	脳神経外科
523	Neurol Med Chir (Tokyo)	Combined endovascular and endoscopic surgery for acute epidural hematoma in a patient with poor health	Ohshima T	脳神経外科
524	Clin Nucl Med.	Differentiation of newly diagnosed glioblastoma multiforme and intracranial diffuse large B-cell Lymphoma using 11C-methionine and 18F-FDG PET	Okada Y	脳神経外科
525	Nagoya J. Med. Sci	Air vent of vein graft in extracranial-intracranial bypass surgery	Oyama Hirofumi	脳神経外科
526	Nagoya J. Med. Sci	Surgical Results of Parasagittal and Falx Meningioma	Oyama Hirofumi	脳神経外科
527	Nagoya J. Med. Sci	Treatment of a cerebral dissecting aneurysm in anterior circulation : Report of 11 subarachnoid hemorrhage cases	Oyama Hirofumi	脳神経外科
528	Nagoya J. Med. Sci	Inflammatory index and treatment of brain abscess	Oyama Hirofumi	脳神経外科
529	Nagoya J. Med. Sci	Repair of carotid blow-out using a carotid sheath in a patient with recurrent thyroid cancer	Oyama Hirofumi	脳神経外科
530	Neuroradiology	Factors predicting retreatment and residual aneurysms at 1 year after endovascular coiling for ruptured cerebral aneurysms: Prospective Registry of Subarachnoid Aneurysms Treatment (PRESAT) in Japan.	Taki W	脳神経外科
531	Neurol Med Chir (Tokyo)	Isolated adrenocorticotropic hormone deficiency associated with Hashimoto's disease and thyroid crisis triggered by head trauma. Case report.	Tanei T	脳神経外科
532	Neurol Med Chir (Tokyo)	Endoscopic biopsy for lesions located in the parenchyma of the brain: preoperative planning based on stereotactic methods. Technical note.	Tanei T	脳神経外科
533	Nagoya J Med Sci	Simultaneous surgical resections of two distant metastatic malignant melanoma lesions—case report.	Tanei T	脳神経外科
534	Neurotraumatology	Spinal cord stimulation for intractable pain of upper and lower extremities dominated lower lower extremity	Tanei T	脳神経外科
535	Acta Neurochirurgica	Quality of life in nonfunctioning pituitary macroadenoma patients before and after surgical treatment	Tanemura E	脳神経外科
536	J Neuroimaging.	Virtual Histology Analysis of Carotid Atherosclerotic Plaque: Plaque Composition at the Minimum Lumen Site and of the Entire Carotid Plaque.	Tsurumi A	脳神経外科
537	Journal of Neuroradiology	Delayed rupture of a basilar artery aneurysm treated with coils: Case report and review of the literature	Tsurumi A	脳神経外科
538	Neurol Med Chir (Tokyo)	Moyamoya syndrome associated with gamma knife surgery for cerebral arteriovenous malformation: case report.	Uozumi Y	脳神経外科
539	Gancer Gene Ther	Neural stem cell-based dual suicide gene delivery for metastatic brain tumors	Wang C	脳神経外科
540	J Stroke Cerebrovasc Dis.	Periprocedural Cilostazol Treatment and Restenosis after Carotid Artery Stenting: The Retrospective Study of In-Stent Restenosis after Carotid Artery Stenting (ReSISter-CAS).	Yamagami H	脳神経外科
541	日本臨床高血圧酸素・潜水医学会雑誌	浸水性肺水腫(IPE)が疑われるダイバー4症例	石山純三	脳神経外科
542	JNET	内頸動脈瘤に対する母血管閉塞中に離脱型コイルの近位端に直線化現象を呈した1例:症例報告	泉 孝嗣	脳神経外科
543	神経外傷	当院における急性硬膜下血腫90例の検討:内科的治療歴、基礎疾患と予後との関係	雄山博文	脳神経外科
544	日本コンピューター外科学会誌	定位的脳深部刺激術におけるNeuro Mate robotの臨床応用～従来法と比較した定位精度の検証～	梶田泰一	脳神経外科
545	脳神経外科	脳神経外科通院中のでんかん患者の気分障害とラモトリギンによる改善効果	梶田泰一	脳神経外科
546	日本アルコール・薬物医学会雑誌	ER型救命救急センターを受診した「問題飲酒者」の実態と対策	柴山美紀根	脳神経外科
547	脊髄外科	TLIFにおける術後脊柱形態変化およびSagittal Balanceについて.	竹本将也	脳神経外科

548	脳神経外科	脳卒中後疼痛に対する8極リードを用いたdual lead SCSの経験	種井隆文	脳神経外科
549	機能的脳神経外科	重症トウレット症候群の不随意運動に対して定位的視床刺激術を施行した1例	永井俊也	脳神経外科
550	脳神経外科ジャーナル	腰椎変性疾患に対する後方固定術—mini-open TLIFについて—	原政人	脳神経外科
551	脊髄外科	腰椎椎間孔外側病変による腰椎神経根症の手術	原政人	脳神経外科
552	JNET	局所麻酔下に脳神経血管内治療を受ける患者の術中不安軽減に対するシミュレーションDVDの有用性	松原功明	脳神経外科
553	脳神経外科ジャーナル	AVMに対する血管内治療の適応と限界	宮地 茂	脳神経外科
554	脳卒中の外科	くも膜下出血で発症した頭蓋内前脊髄動脈瘤の1例	吉田光宏	脳神経外科
555	Intern Med.	Differential recovery in cardiac and vasomotor sympathetic functional markers in a patient with acute autonomic sensory and motor neuropathy.	Ohyama K	神経内科
556	PLoS One	dnc-1/dynaactin 1 knockdown disrupts transport of autophagosomes and induces motor neuron degeneration.	Ikenaka K	神経内科
557	Lancet Neurol.	A milestone on the way to therapy for MSA.	Watanabe H	神経内科
558	J Neurochem.	Genistein, a natural product derived from soybeans, ameliorates polyglutamine-mediated motor neuron disease.	Qiang Q	神経内科
559	Intern Med.	Demographic features of Japanese patients with sporadic inclusion body myositis: a single-center referral experience.	Nakanishi H	神経内科
560	Muscle Nerve	Impact of aging on the progression of neuropathy after liver transplantation in transthyretin Val30Met amyloidosis.	Koike H	神経内科
561	PLoS One	c-Abl inhibition delays motor neuron degeneration in the G93A mouse, an animal model of amyotrophic lateral sclerosis.	Katsumata R	神経内科
562	Nat Med	Naratriptan mitigates CGRP1-associated motor neuron degeneration caused by an expanded polyglutamine repeat tract.	Minamiyama M	神経内科
563	Muscle Nerve	Cross-sectional and longitudinal analysis of an oxidative stress biomarker for spinal and bulbar muscular atrophy.	Mano T	神経内科
564	J Neurol Neurosurg Psychiatry	The spectrum of immune-mediated autonomic neuropathies: insights from the clinicopathological features.	Koike H	神経内科
565	Sci Rep.	Position-dependent FUS-RNA interactions regulate alternative splicing events and transcriptions.	Ishigaki S	神経内科
566	Parkinsonism Relat Disord	Impaired pain processing in Parkinson's disease and its relative association with the sense of smell.	Hara T	神経内科
567	Brain	Longitudinal changes of outcome measures in spinal and bulbar muscular atrophy.	Hashizume A	神経内科
568	Nat Med	Viral delivery of miR-196a ameliorates the SBMA phenotype via the silencing of CELF2.	Miyazaki Y	神経内科
569	J Neurol Sci	Differential, size-dependent sensory neuron involvement in the painful and ataxic forms of primary Sjögren's syndrome-associated neuropathy.	Kawagashira Y	神経内科
570	J Neurol Sci	MRI mean diffusivity detects widespread brain degeneration in multiple sclerosis.	Senda J	神経内科
571	Prog Neurobiol.	Pathogenesis and therapy of spinal and bulbar muscular atrophy (SBMA).	Katsuno M	神経内科
572	Amyloid.	Late-onset familial amyloid polyneuropathy in Japan.	Koike H	神経内科
573	Cell Tissue Res.	Pathogenesis and molecular targeted therapy of spinal and bulbar muscular atrophy (SBMA).	Banno H	神経内科
574	Nutrition	The significance of folate deficiency in alcoholic and nutritional neuropathies: analysis of a case.	Koike H	神経内科
575	J Neurol	The spectrum of clinicopathological features in pure autonomic neuropathy.	Koike H	神経内科
576	Arch Neurol	Molecular pathophysiology and disease-modifying therapies for spinal and bulbar muscular atrophy.	Katsuno M	神経内科
577	臨床神経学	生体肝移植によりパーキンソンズム、認知機能の著明な改善をみとめた肝脳変性症の1例	石原哲郎	神経内科
578	末梢神経	Crow-Fukase症候群における髄鞘の形態変化の特徴	橋本里奈	神経内科
579	Am J Surg Pathol	Multilocular Thymic Cyst Associated with Thymoma: A Clinicopathologic Study of 20 Cases With an Emphasis on the Pathogenesis of Cyst Formation	Nakamura Shot	呼吸器外科
580	Eur J Cardiothorac Surg	The utility of [18F]-fluorodeoxyglucose positron emission tomography-computed tomography in thymic epithelial tumours	Fukumoto K	呼吸器外科
581	Ann Surg Oncol	Transient but Not Stable ZEB1 Knockdown Dramatically Inhibits Growth of Malignant Pleural Mesothelioma Cells	Yokoi K	呼吸器外科

582	Eur J Cardiothorac Surg	Proposal of new nodal classifications for non-small-cell lung cancer based on the number and ratio of metastatic lymph nodes	Yokoi K	呼吸器外科
583	The EMBO Journal	MYBPH, a transcriptional target of TTF-1, inhibits ROCK1, and reduces cell motility and metastasis	Hosono Yasuyuki	呼吸器外科
584	J Thorac Cardiovasc Surg	Modern surgical results of lung cancer involving neighboring structures: a retrospective analysis of 531 pT3 cases in a Japanese Lung Cancer Registry Study	Kawaguchi K	呼吸器外科
585	J Thorac Oncol	Activated leukocyte cell-adhesion molecule (ALCAM) promotes malignant phenotypes of malignant mesothelioma	Ishiguro F	呼吸器外科
586	Oncogene	YAP induces malignant mesothelioma cell proliferation by upregulating transcription of cell cycle-promoting genes	Mizuno T	呼吸器外科
587	Interact Cardiovasc Thorac Surg	An anomalous segmental vein of the left upper lobe of the lung: preoperative identification by three-dimensional computed tomography pulmonary angiography	Ishikawa Y	呼吸器外科
588	Int J Cancer	The circadian clock gene BMAL1 is a novel therapeutic target for malignant pleural mesothelioma	Yokoi K	呼吸器外科
589	J Thorac Oncol	Surgical outcome of stage IIIA- cN2/pN2 non-small-cell lung cancer patients in Japanese lung cancer registry study in 2004	Yokoi K	呼吸器外科
590	Interact Cardiovasc Thorac Surg	Inspiratory capacity as a preoperative assessment of patients undergoing thoracic surgery	Yokoi K	呼吸器外科
591	Eur J Cardiothorac Surg	The value of pleural lavage cytology examined during surgery for primary lung cancer	Yokoi K	呼吸器外科
592	Ann Thorac Surg	Segmentectomy simulation using a virtual three-dimensional safety margin	Yokoi K	呼吸器外科
593	Eur J Cardiothorac Surg(Letter)	Lymph nodal staging for non-small-cell lung cancer(Reply)	Yokoi K	呼吸器外科
594	J Surg Res	Membranous expression of activated leukocyte cell adhesion molecule contributes to poor prognosis and malignant phenotypes of non-small-cell lung cancer	Ishiguro F	呼吸器外科
595	Eur J Cardiothorac Surg	Solitary Fibrous Tumor of the Mediastinal Pleura: The Origin Detected with Three-Dimensional Computed Tomography Angiography	Nakamura Shotaro	呼吸器外科
596	Gen Thorac Cardiovasc Surg	Diagnostic reproducibility of thymic epithelial tumors using the World Health Organization classification: note for thoracic clinicians	Yokoi K	呼吸器外科
597	Cancer Sci	TIMELESS is overexpressed in lung cancer and its expression correlates with poor patient survival	Yokoi K	呼吸器外科
598	Chest	Characteristics of subsolid pulmonary nodules showing growth during follow-up with CT scanning	Yokoi K	呼吸器外科
599	Molecular and Clinical Oncology	Clinicopathological analysis of small-sized thymoma with podoplanin and Ki 67 expression analysis	Yokoi K	呼吸器外科
600	日本呼吸器外科学会雑誌	「日本人の正常予測式」による術後予測呼吸機能の検討	横井香平	呼吸器外科
601	肺癌	肺癌の新しい病期分類(UICC-7)主たる改定点と本邦の対応-日本肺癌学会の"手術記載"における対応	横井香平	呼吸器外科
602	肺癌	肺癌登録合同委員会における肺癌登録業務	横井香平	呼吸器外科
603	日本呼吸器学会	DVDで学ぶ実践呼吸器病学: 転移性肺腫瘍/ 良性肺腫瘍	横井香平	呼吸器外科
604	Gen Thorac Cardiovasc Surg	Risk-adjusted and case-matched comparative study between antegrade and retrograde cerebral perfusion during aortic arch surgery: based on the Japan Adult Cardiovascular Surgery Database The Japan Cardiovascular Surgery Database Organization	碓氷章彦	心臓外科
605	Ann Thorac Surg.	Novel small-caliber vascular grafts with trimeric Peptide for acceleration of endothelialization.	桑原史明	心臓外科
606	Journal of Cardiology	Impact of diabetes mellitus on outcomes in Japanese patients undergoing coronary artery bypass grafting	南方謙二	心臓外科
607	Gen Thorac Cardiovasc Surg	Long-term results of the maze procedure in patients with mechanical valve	荒木善盛	心臓外科
608	J Thorac Cardiovasc Surg	Aortic arch bypass at the time of central aortic repair for type A acute aortic dissections	阿部知伸	心臓外科
609	JOURNAL OF CARDIAC SURGERY	Early and Late Outcomes of Coronary Artery Bypass Surgery Versus Percutaneous Coronary Intervention with Drug-Eluting Stents for Dialysis Patients	寺澤幸枝	心臓外科
610	Ann Thorac Surg	A Needle Stick Technique for Septal Myectomy for Hypertrophic Obstructive Cardiomyopathy	碓氷章彦	心臓外科
611	Gen Thorac Cardiovasc Surg	Is the mid-term outcome of free right internal thoracic artery with a proximal anastomosis modification inferior to in situ right internal thoracic artery?	吉住 朋	心臓外科
612	Interactive Cardio Vascular and Thoracic Surgery	Prevention of arterial graft spasm in rats using a vasodilator-eluting biodegradable nano-scaled fibre	八神 啓	心臓外科

613	J Artif Organs	Long-term outcome of complete cardiovascular implantable electronic device removal with cardiopulmonary bypass	岡田正穂	心臓外科
614	J Artif Organs.	Long-term results of tissue-engineered small-caliber vascular grafts in a rat carotid arterial replacement model.	桑原史明	心臓外科
615	Interact Cardiovasc Thorac Surg.	A bioresorbable osteosynthesis device can induce an earlier sternal fusion after median sternotomy.	恒川智宏	心臓外科
616	今日の循環器疾患治療指針第3版	第13章 動脈疾患 胸部大動脈瘤	大島英揮	心臓外科
617	胸部外科	大動脈弁置換術後遠隔期における上行置換術: 討論1	碓氷章彦	心臓外科
618	日本血管外科学会雑誌	大動脈基部置換術後の脳出血を伴う感染性吻合部仮性瘤に対してrifampicin浸漬人工血管置換術と大網充填術を施行した1例	吉住 朋	心臓外科
619	臨床整形外科	大震災と整形外科医-岩手県での経験から-身元不明遺体の治療痕跡を利用した個人識別の経験	沼田徳生	心臓外科
620	胸部外科	28年経過して再発した多発生左房粘液腫の1例	高野橋暁	心臓外科
621	J Gastroenterol.	Japanese clinical practice guidelines for pancreaticobiliary maljunction.	安藤 久實	小児外科
622	J Hepatobiliary Pancreat Sci.	Endoscopic biliary drainage for children with persistent or exacerbated symptoms of choledochal cysts.	金子健一郎	小児外科
623	Leukemia.	Mast cells promote the growth of Hodgkin's lymphoma cell tumor by modifying the tumor microenvironment that can be perturbed by bortezomib	Mizuno H	検査部
624	Am J Cardiol.	Impact of plaque burden in the left main coronary artery determined by intravascular ultrasound on cardiovascular events in a Japanese population undergoing percutaneous coronary intervention.	Uchida Y	検査部
625	Muscle Nerve.	Discrimination of spinal and bulbar muscular atrophy from amyotrophic lateral sclerosis using sensory nerve action potentials.	Hama T	検査部
626	Thromb Res.	A novel ENG mutation causing impaired co-translational processing of endoglin associated with hereditary hemorrhagic telangiectasia.	Suzuki A	輸血部
627	Journal of Thrombosis and Haemostasis.	A possible mechanism for Inv22-related F8 large deletions in severe hemophilia A patients with high responding factor VIII inhibitors.	Fujita J	輸血部
628	Diabetes	Stress augments insulin resistance and prothrombotic state:role of visceral adipose-derived monocyte chemoattractant protein-1	Uchida Y,	輸血部
629	J Med Virol	Comparison of the efficacy of ribavirin plus peginterferon-alfa2b for chronic hepatitis C infection in patients with and without coagulation disorders.	Honda T.	輸血部
630	Neurosci Res.	A highly-sulfated chondroitin sulfate, CS-E, adsorbs specifically to neurons with nuclear condensation.	佐藤義朗	総合周産期母子医療センター 新生児部門
631	Early Hum Dev.	Dexamethasone administration to the neonatal rat results in neurological dysfunction at the juvenile stage even at low doses.	中村祐子	総合周産期母子医療センター 新生児部門
632	Crit Care Med	Is it constantly possible to penetrate only the anterior vessel wall against hydrostatic strain?	Adachi YU	救急部
633	J Anesth	Epidural catheter insertion during general anesthesia.	Adachi YU	救急部
634	J Anesth	Is it fluid or air causing anesthesia mumps?	Adachi YU	救急部
635	The Pan African Medical Journal	Takotsubo cardiomyopathy in a snake bite victim: a case report.	Kichiro Murase	救急・内科系集中治療部
636	臨床麻酔	硬膜外針先端の損傷	足立裕史	救急部
637	臨床麻酔	気管挿管後に直達喉頭鏡刺激で高度徐脈を呈した1例	足立裕史	救急部
638	日集中医誌会誌	術後脳梗塞が2度の再気管挿管の要因になったと考えられた1症例	足立裕史	救急部
639	臨床麻酔	レミフェンタニル、デスフルラン麻酔中に心電図異常を生じた2例	足立裕史	救急部
640	臨床麻酔	超音ガイド下静脈カニューレ留置の可能性	武田真輔	救急部
641	Cancer Chemother Pharmacol	Association between bevacizumab-related hypertension and VEGF gene polymorphisms in Japanese patients with metastatic colorectal cancer.	安藤雄一	化学療法部
642	Oncology	Pharmacokinetic study of S-1 in patients in whom inulin clearance was measured.	安藤雄一	化学療法部
643	Cancer Chemother Pharmacol	The efficacy and safety of bevacizumab beyond initial progression in patients treated with first line mFOLFOX6 followed by second line FOLFIRI in advanced colorectal cancer: a multicenter, single arm phase II trial (COG 0801).	安藤雄一	化学療法部

644	Invest New Drugs	Phase I dose-escalating study of panobinostat (LBH589) administered intravenously to Japanese patients with advanced solid tumors.	安藤雄一	化学療法部
645	Ann Oncol	Prospective evaluation of corrected QT intervals and arrhythmias after exposure to epirubicin, cyclophosphamide, and 5-fluorouracil in women with breast cancer.	安藤雄一	化学療法部
646	Invest New Drugs	First clinical pharmacokinetic dose-escalation study of sagopilone, a novel, fully synthetic epothilone, in Japanese patients with refractory solid tumors.	安藤雄一	化学療法部
647	Nagoya J Med Sci	Extravasation of pegylated-liposomal doxorubicin: favorable outcome after immediate subcutaneous administration of corticosteroids.	安藤雄一	化学療法部
648	篠原出版新社	入門腫瘍内科学 改訂第2版(監修:日本臨床腫瘍学会)	安藤雄一	化学療法部
649	東京化学同人	化学療法薬が有効な悪性腫瘍を、治療例をあげて説明できる。第30章 悪性腫瘍の病態と治療。薬と疾病 Ⅲ. 薬物治療(2) および薬物治療に役立つ情報。第2版(日本薬学会編)。	安藤雄一	化学療法部
650	日本薬理学会誌	オキサリプラチンによる末梢神経障害の遺伝的背景。癌化学療法に伴う神経障害性疼痛-最近の研究動向(特集)。	安藤雄一	化学療法部
651	大道学館出版部	遺伝子多型による抗がん薬治療効果の多様性。臨床と研究。	安藤雄一	化学療法部
652	最新医学	BRAF阻害剤 新しいシグナル伝達阻害薬, マルチキナーゼ阻害薬。	安藤雄一	化学療法部
653	日本呼吸器学会誌	パニツムマブとの関連が疑われた間質性肺疾患の3例。	安藤雄一	化学療法部
654	日本レックリングハウゼン病学会雑誌	細胞および細胞周囲ヒアルロン酸発現は悪性末梢神経鞘腫瘍の予後と関連する	浦川浩	化学療法部
655	日本レックリングハウゼン病学会雑誌	NF1に関連して発症したMPNSTの診断にいたる経過の考察	浦川浩	化学療法部
656	日本整形外科学会雑誌	軟部肉腫の治療成績はどこまで改善したか 悪性末梢神経鞘腫瘍の画像診断・治療・予後関連因子	浦川浩	化学療法部
657	J Orthop Res.	Therapeutic potential of hyaluronan oligosaccharides for bone metastasis of breast cancer.	浦川浩	化学療法部
658	J Clin Oncol.	Is it possible to identify clinically useful prognostic groups for patients with desmoid tumors?	浦川浩	化学療法部
659	Int J Cancer.	Versican V1 isoform regulates cell-associated matrix formation and cell behavior differentially from aggrecan in Swarm rat chondrosarcoma cells.	浦川浩	化学療法部
660	World J Surg Oncol.	Metastasis of osteosarcoma to stomach made clinically evident by hematemesis: a case report.	浦川浩	化学療法部
661	Clin Rheumatol.	Midterm outcome of risedronate therapy for patients with Paget's disease of bone in the central part of Japan.	浦川浩	化学療法部
662	Arch Dermatol Res.	Effect of shingle therapeutic doses of promethazine, fexofenadine and olopatadine on psychomotor function and histamine-induced wheal- and flare-responses: a randomized double-blind, placebo-controlled study in healthy volunteers.	Yamada K	薬剤部
663	Psychopharmacology (Berl).	Dissociable role of tumor necrosis factor alpha gene deletion in methamphetamine self-administration and cue-induced relapsing behavior in mice.	Yamada K	薬剤部
664	Free Radic. Bio. Med.	Protective potential of IL-6 against trimethyltin-induced neurotoxicity in vivo.	Yamada K	薬剤部
665	Neuroscience	Combination of Chronic Stress and Ovariectomy Causes Conditioned Fear Memory Deficits and Hippocampal Cholinergic Neuronal Loss in Mice	Yamada K	薬剤部
666	J Neurosci.	MEGA-D1 Regulates Expression of Depression-Like Behavior through Serotonin Transporter Ubiquitylation.	Yamada K	薬剤部
667	Biochem Biophys Res Commun.	Using peripheral blood circulating DNA to detect CpG Global myelodysplastic syndrome.	Yamada K	薬剤部
668	Neurochem Int.	Dopamine release via the vacuolar ATPase V0 sector c-subunit, confirmed in N18 neuroblastoma cells, results in behavioral recovery in hemiparkinsonian mice.	Yamada K	薬剤部
669	Eur J Pharmacol.	Involvement of matrix metalloproteinases-9 in the development of morphine tolerance.	Yamada K	薬剤部
670	Oncology	KDIGO criteria could be useful outcome predictor of cisplatin-induced acute kidney injury.	Yamada K	薬剤部
671	Neuroscience Letters	Absence of SHATI / Nata81 reduces social interaction in mice.	Yamada K	薬剤部
672	J Bio Chem.	Neuronal PAS domain domain protein 4 (Npas4) regulates neurite outgrowth and phosphorylation of synapsin I.	Yamada K	薬剤部
673	Neuropharmacology	D-serine ameliorates neonatal PolyI: C treatment-induced emotional and cognitive impairments in adult mice.	Yamada K	薬剤部

674	J Neurochem	Transcriptional suppression of the neuronal PAS domain 4 (Npas4) gene by stress via the binding of agonist-bound glucocorticoid receptor to its promoter.	Yamada K	薬剤部
675	Neurobiol Dis.	Animal models of schizophrenia for molecular and pharmacological intervention and potential candidate	Yamada K	薬剤部
676	Int J Neuropsychopharmacol.	Role of convergent activation of glutamatergic and dopaminergic systems in the nucleus accumbens in the development of methamphetamine psychosis and dependence.	Yamada K	薬剤部
677	Behav Brain Res.	Evaluation of emotional behaviors in young offspring of C57BL/6J mice after gestational and/or perinatal exposure to nicotine in sic different time- windows.	Yamada K	薬剤部
678	Toxicology	Effects of sub-acute and sub-chronic inhalation of 1-bromopropane on neurogenesis in adult rats.	Yamada K	薬剤部
679	Patient Prefer Adherence.	Pharmacist-based Donepezil Outpatient Consultation Sevice to improve medication persistence.	Yamada K	薬剤部
680	CNPT	Reliability and Validity of the Japanese Version of BEMIB Modified for Patients With Bipolar Disorder: a Self-rating Scale for Medication Adherence.	Yamada K	薬剤部
681	Behavioural Brain Research	Nobiletin, a citrus flavonoid, ameliorates cognitive impairment, oxidative burden, and hyperphosphorylation of tau in senescence-accelerated mouse.	Yamada K	薬剤部

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)
- 2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第12)

診療並びに病院の管理に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 石黒 直樹
管理担当者氏名	副病院長 後藤 百万 副病院長、医療の質・安全管理部長 長尾 能雅 薬剤部長 山田 清文 総務課長 曾谷 祐一 医事課長 仲井 精一

		保管場所	管理方法	
診療に関する諸記録 病院日誌, 各科診療日誌, 処方せん, 手術記録, 看護記録, 検査所見記録, エックス線写真, 紹介状, 退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院治療計画書		中央管理 総務課	疾病分類 ICD-10 管理形態 外来カルテ・入院カルテ 1患者1電子カルテで中央管理(一部紙媒体にて保存)	
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者を明らかにする帳簿	総務課人事労務G		
	高度医療の提供の実績	医事課		
	高度医療技術の開発及び評価の実績	経営企画課・医事課		
	高度医療の研修の実績	総務課人事労務G		
	閲覧実績	総務課・医事課		
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課		
	入院患者数、外来患者数及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課・薬剤部		
	規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療の質・安全管理部	
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療の質・安全管理部	
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療の質・安全管理部	
		医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療の質・安全管理部	
		専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療の質・安全管理部	
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況	医療の質・安全管理部	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療の質・安全管理部		
	当該病院内に患者から安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療の質・安全管理部		

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制の確保状況		
	院内感染のための指針の策定状況	医療の質・安全管理部	
	院内感染のための委員会の開催状況	医療の質・安全管理部	
	従事者に対する院内感染のための研修の実施状況	医療の質・安全管理部	
	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	医療の質・安全管理部	
	医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部	
	従事者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部	
	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部	
	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部	
	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	臨床工学技術部	
	従事者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	臨床工学技術部	
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	臨床工学技術部	
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	臨床工学技術部		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療の提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	事務部長 塩崎 英司
閲覧担当者氏名	総務課長 曾谷 祐一
	医事課長 仲井 精一
	医療業務支援課長 武内 松二
閲覧の求めに応じる場所	総務課(中央診療棟7階)
	医事課(外来棟1階)
	医療業務支援課(中央診療棟2階)

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医師	延 0件
	歯科医師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○紹介患者に対する医療の提供の実績

紹介率	64.5%	算定期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
算出根拠	A : 紹介患者の数	17,940人	
	B : 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	8,777人	
	C : 救急用自動車によって搬入された患者の数	1,074人	
	D : 初診の患者の数	34,318人	

- (注) 1 「紹介率」欄はA、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dはそれぞれの延べ数を記入すること。

規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制の確保状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<p>・指針の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全管理に対する基本的な考え方 ・医療事故防止に対する基本的な姿勢と組織体制 ・医療の安全に関する職員計画 ・医療事故の定義と医療事故発生時の報告・対応指針 ・指針の閲覧に関する基本方針 	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 13 回
<p>・活動の主な内容</p> <p>医療事故発生の防止に努め、かつ、発生した医療事故への適切な対応及び病院全体の医療の質向上を積極的に図る。これらの活動のため、次の事項を審議する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療事故の防止及び医療安全推進に関する事項 ・医療上の紛争処理に関する事項 ・医療の質向上に関する事項 	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 21 回 ※
<p>・研修の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員を対象として「ラピッド・レスポンス・システムについて」「医療安全とチームトレーニング」「暴力発生時の対応」などをテーマとした研修を実施 ・新規・中途採用職員について、採用時に「医療安全ポケットマニュアル」「インフォームドコンセントマニュアル」などをテーマとした研修を実施 <p>※上記実施状況は会場にて実施した回数(DVD貸出及びE-learning受講は除く)</p>	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・医療機関内における事故報告等の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・その他の改善のための方策の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各部門とのインシデント検討会にて報告事例を審議し、改善に結びつける ・重大事故に関しては外部委員主導の事故調査委員会などを開催し、そこで得られた分析結果や提言を踏まえ、再発防止に結びつける ・他職種が関連した事例等については、カンファレンス形式による検討会を開催し、改善に活かしている 	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有(4名) <input type="checkbox"/> 無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有(5名) <input type="checkbox"/> 無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<p>・所属職員：専任(4)名 兼任(10)名</p> <p>・活動の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治療中の不測のトラブル等に対し、病院全体で対応できる治療体制の構築 ・全部門からのインシデント情報の集積と分析、事故予防策の検討 ・医療事故等に対する第三者による客観的事例調査、原因究明と再発防止策の指導 ・院内の各種安全マニュアル、標準対応指針などの策定、各部門との連携 ・院内研修、学生教育による安全意識の高い医療者の育成と、安全文化の醸成 	
⑧ 当該病院内に患者から安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

院内感染のための体制の確保に係る措置

① 院内感染のための指針の策定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<p>・指針の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・院内感染対策に関する基本的な考え方 ・院内感染対策のための委員会と組織 ・院内感染対策のための従業者に対する研修に関する事項 ・感染症の発生状況の報告に関する基本方針 ・院内感染発生時の対応に関する基本方針 	
② 院内感染のための委員会の開催状況	年 14 回
<p>・活動の主な内容</p> <p>院内感染の防止に努めるとともに、発生した感染事例について適切な対応を図る。 これらの活動のため、次の事項を審議する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・院内感染の予防及び対策等に関する事項 ・患者の取扱いに関する事項 ・医療従事者への感染予防に関する事項 ・その他院内感染及び難治感染対策に関する事項 	
③ 従事者に対する院内感染のための研修の実施状況	年 20 回※
<p>・研修の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員を対象として「血液曝露と薬剤耐性菌対策を中心に」「院内感染対策―市中での感染症の動向を知る―」「感染対策について」などをテーマとした研修を実施 ・新規・中途採用職員について、採用時に「針刺し・血液曝露時の対応」などをテーマとした研修を実施 ・清掃業務、廃棄物運搬・収集業務従事者を対象として「環境整備における感染対策」をテーマとした研修を実施 <p>※上記実施状況は会場にて実施した回数(DVD貸出及びE-learning受講は除く)</p>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・病院における発生状況の報告等の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・その他の改善のための方策の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全病棟と外来、部門を対象に環境チェックを中心としたICTラウンドの実施 ・MRSA新規検出症例数の独自介入基準を設け、基準に合致した部署に対して手指衛生観察巡回などを実施し、感染対策の強化を図っている ・NICU、MICUとの定期的なミーティング ・抗菌薬適正使用の推進を目的とした薬剤部とのミーティング ・診療科横断的な感染症症例コンサルテーションと血液培養陽性例への介入 	

医薬品の使用に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
② 従事者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 3 回
<p>・活動の主な内容</p> <p>全職員を対象とした医薬品の安全使用に係る研修(①経ロメトトレキサート製剤の使用にあたっての留意事項、②経ロビスホスホネート製剤の使用上の注意点について・ビグアナイド薬とヨード造影剤の併用について)を実施した。その他、新任看護師を対象とした研修(③医薬品の安全使用のために)を実施した。</p>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	年 随時
<p>・手順書の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・業務の主な内容 以下の医薬品の安全使用のための業務手順書に基づく。</p> <p>医薬品の採用・購入に関する事項、管理に関する事項、投薬指示から調剤に関する事項、与薬や服薬指導に関する事項、安全使用に係る情報の取り扱いに関する事項、ハイリスク薬剤の取り扱い、他施設との連携に関する事項、業務手順書に基づく業務の遂行に関する事項</p>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・医薬品に係る情報の収集の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・その他の改善のための方策の主な内容</p> <p>院内で収集されたインシデント報告等から業務または手順書を見直している。医薬品に係る適正使用に関する情報や副作用情報を薬事委員会で報告し、かつ必要に応じて薬品情報室からメール、お知らせ、薬剤部のホームページ、電子カルテ等を利用して随時発信している。</p>	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
② 従事者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 随時
<p>・活動の主な内容</p> <p>新規導入時の取扱い説明、新卒者に対するオリエンテーション時や各部門での定期的な勉強会やスポットでの勉強会で実施</p>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	年 1 回
<p>・手順書の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・保守点検の主な内容</p> <p>電気安全解析装置などのシミュレーターを持ちいての定期点検、定期交換パーツ等についてはメーカーにて実施</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・医療機器に係る情報の収集の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・その他の改善のための方策の主な内容</p> <p>各メーカーからの情報提供とPMDAや日本臨床工学技士会からの安全情報を収集し、部内および関連部署での情報共有の実施</p>	